

予算科目	8 款	土木費	事業名		私道舗装等助成事業																															
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																															
	1 目	道路橋りょう総務費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																															
	事業	私道舗装等助成費		(5)	道路整備を推進する																															
担当部課		建設部道路課	実施計画掲載ページ		P 33																															
目的及び事業内容		市民の生活環境の向上及び交通の安全を確保するため、住民が供用する私道等の整備（舗装新設、側溝新設、敷砂利、道路反射鏡新設、補修、土工）に対し、舗装55/100、側溝70/100を補助する。																																		
取 組 実 績		市報等で補助金について周知を行った。 また、地域住民複数で利用する私道等の整備に対し、補助金を交付した。 令和7年度実施状況（1箇所） <table><tr><td>実施場所</td><td>対象世帯数</td><td>舗装</td><td>側溝整備</td><td>土工</td></tr><tr><td>大瓜字鷺ノ巣</td><td>60世帯</td><td>53.00㎡</td><td>－</td><td>15.00㎡</td></tr></table>					実施場所	対象世帯数	舗装	側溝整備	土工	大瓜字鷺ノ巣	60世帯	53.00㎡	－	15.00㎡																				
実施場所	対象世帯数	舗装	側溝整備	土工																																
大瓜字鷺ノ巣	60世帯	53.00㎡	－	15.00㎡																																
成 果		令和7年度は1箇所の申請に対して補助金の交付を行い、舗装等の設置を支援することで私道等利用者の生活環境の向上及び交通の安全確保が図られた。 【実施事業概要】 <table><tr><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>箇所数</td><td>石巻地区 2箇所 河南地区 1箇所 計 3箇所</td><td>石巻地区 3箇所 河南地区 1箇所 牡鹿地区 1箇所 計 5箇所</td><td>石巻地区 2箇所 河北地区 2箇所 計 4箇所</td><td>河北地区 1箇所 計 1箇所</td><td>石巻地区 1箇所 計 1箇所</td></tr><tr><td>内容</td><td>側溝 L = 56.60m 舗装 A =470.00㎡</td><td>側溝 L = 10.00m 舗装 A =467.00㎡ 道路反射鏡 N =1箇所</td><td>側溝 L = 17.50m 舗装 A =1,704.00㎡</td><td>側溝 L =117.90m 舗装 A =624.00㎡</td><td>舗装 A =53.00㎡ 土工 A =15.00㎡</td></tr><tr><td>交付件数</td><td>3件</td><td>5件</td><td>4件</td><td>1件</td><td>1件</td></tr><tr><td>補助交付額</td><td>3,625千円</td><td>4,375千円</td><td>5,486千円</td><td>1,865千円</td><td>1,443千円</td></tr></table>					年度	R3	R4	R5	R6	R7	箇所数	石巻地区 2箇所 河南地区 1箇所 計 3箇所	石巻地区 3箇所 河南地区 1箇所 牡鹿地区 1箇所 計 5箇所	石巻地区 2箇所 河北地区 2箇所 計 4箇所	河北地区 1箇所 計 1箇所	石巻地区 1箇所 計 1箇所	内容	側溝 L = 56.60m 舗装 A =470.00㎡	側溝 L = 10.00m 舗装 A =467.00㎡ 道路反射鏡 N =1箇所	側溝 L = 17.50m 舗装 A =1,704.00㎡	側溝 L =117.90m 舗装 A =624.00㎡	舗装 A =53.00㎡ 土工 A =15.00㎡	交付件数	3件	5件	4件	1件	1件	補助交付額	3,625千円	4,375千円	5,486千円	1,865千円	1,443千円
年度	R3	R4	R5	R6	R7																															
箇所数	石巻地区 2箇所 河南地区 1箇所 計 3箇所	石巻地区 3箇所 河南地区 1箇所 牡鹿地区 1箇所 計 5箇所	石巻地区 2箇所 河北地区 2箇所 計 4箇所	河北地区 1箇所 計 1箇所	石巻地区 1箇所 計 1箇所																															
内容	側溝 L = 56.60m 舗装 A =470.00㎡	側溝 L = 10.00m 舗装 A =467.00㎡ 道路反射鏡 N =1箇所	側溝 L = 17.50m 舗装 A =1,704.00㎡	側溝 L =117.90m 舗装 A =624.00㎡	舗装 A =53.00㎡ 土工 A =15.00㎡																															
交付件数	3件	5件	4件	1件	1件																															
補助交付額	3,625千円	4,375千円	5,486千円	1,865千円	1,443千円																															
成果に係る評価		令和7年度は相談3件のうち、申請に至ったのは1件であったが、私道等を舗装することで、通行時の安全性及び道路の耐久性が高められた。 また、令和7年度から市報等で周知を行ってきたところであるが、住民が供用する私道等の整備を促進することで、市民の交通安全の確保、生活環境の改善・向上が図られることから、今後はより一層の周知を図っていきたい。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	6,000,000	1,443,000				1,443,000																														

予算科目	8 款	土木費	事業名		根組渡波減生線道路改良事業		
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち		
	2 目	道路維持費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進		
	事業	市道管理関係費		(5)	道路整備を推進する		
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 34	
目的及び事業内容		本路線は幅員が狭小であり未舗装の市道であるが、本線の終点部には瀟波岐埼灯台があり、地元住民や観光客などが主に通行する路線であり、経年劣化により路面状態が悪化し通行に支障をきたしていることから、本線を補修することにより、地元住民及び観光客に対し、安全な通行を図る目的として実施するもの。					
取 組 実 績		路線内の凹凸箇所の掘削整地後、流出部及び段差の補修 ・ 施工延長 L＝662.0m W＝2.6～14.5m 敷砂利工 路盤 A＝2,250.0㎡					
成 果		本線は未舗装（砂利道）の路線のため、雨等の浸食により凹凸や段差箇所が多く排水機能も低下しており路面の洗堀や浸食が著しい状況であったが、本事業により環境整備が図られた。					
成果に係る評価		地元住民からの補修対策を講じてほしいとの要望にも対応し、瀟波岐埼灯台の観光施設としての魅力向上にも寄与した。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	14,842,000	14,841,200		14,800,000		41,200	

予算科目	8 款	土木費	事業名		道路ストック長寿命化事業											
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち											
	2 目	道路維持費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進											
	事業	道路ストック長寿命化事業費		(5)	道路整備を推進する											
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 33										
目的及び事業内容		道路施設（橋梁、トンネル、附属物）の点検を行い、その成果を基に長寿命化修繕計画を更新し、従来の事後保全的な修繕から計画的かつ予防保全的な修繕へ転換することにより、道路施設の安心・安全の確保及び修繕費の平準化を図る。														
取 組 実 績		道路法施行規則の改正に伴う5年に1度の道路施設（橋梁、トンネル、附属物）の定期点検について、定期点検要領に基づき実施した。また、令和3、4年度の点検結果を基に、補修が必要となった道路施設の補修設計及び補修工事を実施した。 1 橋梁・附属物 点検・修繕計画等 橋梁定期点検業務 補修設計 四ツ筒橋ほか23橋橋梁補修設計業務、石巻大橋ほか1橋橋梁補修設計業務（R6からの継続） 住吉跨線橋ほか2橋橋梁補修設計業務（R8へ繰越） 補修工事 馬鞍橋ほか3橋橋梁補修工事、根岸橋ほか3橋橋梁補修工事、井内機場2号橋橋梁補修工事、伊原津横断歩道橋補修工事（R6からの継続） 中浦橋橋梁補修工事、石巻大橋橋梁補修工事、箕入橋ほか4橋橋梁補修工事（R8へ繰越） 2 トンネル 補修設計 相川トンネル補修設計業務 補修工事 牧山西トンネル補修工事 サンファントンネル照明設備補修工事（R8へ繰越）														
成 果		定期点検要領に基づき、計画的に道路施設の点検及び修繕等を実施した。 <table><tr><td>項目</td><td>定期点検等</td><td>補修設計</td><td>補修工事</td></tr><tr><td>内容</td><td>R5橋梁点検 ・ 54橋（内5橋 J R委託分） R5橋梁長寿命化修繕計画 ・ 280橋 R5トンネル長寿命化修繕計画 ・ 7箇所 R6橋梁点検 ・ 67橋 R6橋梁長修繕寿命化修繕計画 ・ 67橋 R7橋梁点検 ・ 169橋 R7橋梁長修繕寿命化修繕計画 ・ 170橋</td><td>R5橋梁 ・ 馬鞍橋ほか12橋 R5附属物 ・ 伊原津横断歩道橋 R6～7橋梁 ・ 石巻大橋ほか25橋 R6トンネル ・ 牧山西 R7トンネル ・ 相川</td><td>R4～5橋梁 ・ 根岸前1号橋ほか4橋 R4～5トンネル ・ サンファン、雄勝 R6橋梁 ・ 上稲荷橋ほか4橋 R6～7トンネル ・ サンファン R6～7橋梁 ・ 馬鞍橋ほか8橋 R7附属物 ・ 伊原津横断歩道橋 R7トンネル ・ 牧山西</td></tr></table>							項目	定期点検等	補修設計	補修工事	内容	R5橋梁点検 ・ 54橋（内5橋 J R委託分） R5橋梁長寿命化修繕計画 ・ 280橋 R5トンネル長寿命化修繕計画 ・ 7箇所 R6橋梁点検 ・ 67橋 R6橋梁長修繕寿命化修繕計画 ・ 67橋 R7橋梁点検 ・ 169橋 R7橋梁長修繕寿命化修繕計画 ・ 170橋	R5橋梁 ・ 馬鞍橋ほか12橋 R5附属物 ・ 伊原津横断歩道橋 R6～7橋梁 ・ 石巻大橋ほか25橋 R6トンネル ・ 牧山西 R7トンネル ・ 相川	R4～5橋梁 ・ 根岸前1号橋ほか4橋 R4～5トンネル ・ サンファン、雄勝 R6橋梁 ・ 上稲荷橋ほか4橋 R6～7トンネル ・ サンファン R6～7橋梁 ・ 馬鞍橋ほか8橋 R7附属物 ・ 伊原津横断歩道橋 R7トンネル ・ 牧山西
項目	定期点検等	補修設計	補修工事													
内容	R5橋梁点検 ・ 54橋（内5橋 J R委託分） R5橋梁長寿命化修繕計画 ・ 280橋 R5トンネル長寿命化修繕計画 ・ 7箇所 R6橋梁点検 ・ 67橋 R6橋梁長修繕寿命化修繕計画 ・ 67橋 R7橋梁点検 ・ 169橋 R7橋梁長修繕寿命化修繕計画 ・ 170橋	R5橋梁 ・ 馬鞍橋ほか12橋 R5附属物 ・ 伊原津横断歩道橋 R6～7橋梁 ・ 石巻大橋ほか25橋 R6トンネル ・ 牧山西 R7トンネル ・ 相川	R4～5橋梁 ・ 根岸前1号橋ほか4橋 R4～5トンネル ・ サンファン、雄勝 R6橋梁 ・ 上稲荷橋ほか4橋 R6～7トンネル ・ サンファン R6～7橋梁 ・ 馬鞍橋ほか8橋 R7附属物 ・ 伊原津横断歩道橋 R7トンネル ・ 牧山西													
成果に係る評価		橋梁及びトンネルの長寿命化修繕計画に基づき、道路施設（橋梁、トンネル、附属物）の点検を実施するとともに、長寿命化修繕計画を更新した。また、点検結果により補修が必要と判断された道路施設について補修設計を進めるとともに、過年度に実施した補修設計に基づき計画的に補修工事を実施し、道路施設の安全を確保し、事業を着実に推進することができた。 本事業は、従来の事後保全的な修繕から計画的かつ予防保全的な修繕へ転換を図るものであり、効率的な道路施設の維持管理を推進するため、今後も継続して実施する必要がある。														
(単位：円)																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源								
	383,999,800		383,787,200		209,866,000	149,100,000		24,821,200								

予算科目	8 款	土木費	事業名		河南地区小規模宅地開発対策事業〔復興基金〕																																							
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																							
	2 目	道路維持費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																																							
	事業	河南地区小規模宅地開発対策事業費		(5)	道路整備を推進する																																							
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 33																																						
目的及び事業内容			河南地区において、震災後新たな居住者が多く現在住宅地にはなっているが、隣接する水路について未整備のままである。このため水路の改修の要望が多くあることから、本事業により住環境の改善と居住者の利便性の向上を図るとともに本市への定住を促進する。 ○事業実施計画箇所数 20箇所 前谷地・鹿又地区 11箇所（完了） 広淵地区 9箇所																																									
取 組 実 績			市街区区域である広淵地区の2箇所について排水構造物を整備した。 1 石巻市広淵字馬場屋敷地内 側溝設置 L＝64.0m 2 石巻市広淵字柏木地内 水路改修 L＝89.0m																																									
成 果			年次計画に基づき、広淵地区2箇所において側溝及び排水構造物周辺をコンクリート舗装で整備したことにより、排水機能の向上が図られ、生活環境の改善及び居住者の利便性の向上につながった。 <table><tr><td>年度</td><td>施行地区</td><td>実施内容</td><td>箇所数</td><td>事業費</td></tr><tr><td>R3</td><td rowspan="4">前谷地 鹿又</td><td>側溝設置、道路舗装</td><td>5</td><td>13,999,920円</td></tr><tr><td>R4</td><td>側溝設置、道路舗装</td><td>4</td><td>19,999,100円</td></tr><tr><td>R5</td><td>側溝設置、道路舗装</td><td>4</td><td>39,999,300円</td></tr><tr><td>R6</td><td>側溝設置、道路舗装</td><td>4</td><td>24,599,300円</td></tr><tr><td>R7</td><td>広淵</td><td>側溝設置、水路改修</td><td>2</td><td>14,962,200円</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="3">R7 内訳</td><td>箇所名</td><td>延長</td><td>事業費</td></tr><tr><td>石巻市広淵字馬場屋敷地内</td><td>L＝64.0m</td><td>9,028,800円</td></tr><tr><td>石巻市広淵字柏木地内</td><td>L＝89.0m</td><td>5,933,400円</td></tr></table>					年度	施行地区	実施内容	箇所数	事業費	R3	前谷地 鹿又	側溝設置、道路舗装	5	13,999,920円	R4	側溝設置、道路舗装	4	19,999,100円	R5	側溝設置、道路舗装	4	39,999,300円	R6	側溝設置、道路舗装	4	24,599,300円	R7	広淵	側溝設置、水路改修	2	14,962,200円	R7 内訳	箇所名	延長	事業費	石巻市広淵字馬場屋敷地内	L＝64.0m	9,028,800円	石巻市広淵字柏木地内	L＝89.0m	5,933,400円
年度	施行地区	実施内容	箇所数	事業費																																								
R3	前谷地 鹿又	側溝設置、道路舗装	5	13,999,920円																																								
R4		側溝設置、道路舗装	4	19,999,100円																																								
R5		側溝設置、道路舗装	4	39,999,300円																																								
R6		側溝設置、道路舗装	4	24,599,300円																																								
R7	広淵	側溝設置、水路改修	2	14,962,200円																																								
R7 内訳	箇所名	延長	事業費																																									
	石巻市広淵字馬場屋敷地内	L＝64.0m	9,028,800円																																									
	石巻市広淵字柏木地内	L＝89.0m	5,933,400円																																									
成果に係る評価			市街区区域内に残る既存排水施設について、年次計画に基づきコンクリート側溝設置等による計画的な整備を進めたことで、都市基盤の機能向上と維持管理の効率化が図られた。また、安全で快適な住環境の形成に寄与するとともに、居住者の利便性向上や定住環境の充実につながる事業とし、今後も継続して事業を推進する必要がある。																																									
(単位：円)																																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																							
					国(県)支出金	地方債	その他																																					
	15,000,000		14,962,200				14,962,200																																					

予算科目	8 款	土木費	事業名		緊急冠水対策事業（道路分）																
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																
	4 目	道路新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																
	事業	道路新設改良事業費		(2)	災害に対する備えを充実させる																
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 30															
目的及び事業内容		復旧・復興事業により、主要な雨水幹線管渠や排水ポンプ場の整備が概ね完成した中で新たに顕在化した、局地的な冠水常襲箇所における被害の軽減・解消に向けた、特定箇所への緊急冠水対策事業を実施する。 ・全体計画：三陸道アンダーパス（恵み野二丁目地内、恵み野五丁目地内） 道路嵩上 L＝142.69m 中里地区（南中里四・新境町一丁目線）側溝整備 L＝430.00m ・事業期間：令和6年度～令和9年度																			
取 組 実 績		南中里四・新境町一丁目線の道路改良工事を実施した。 1 冠水対策工事 (1) 南中里四・新境町一丁目線道路改良工事 L＝167.70m ・排水構造物工、舗装工、縁石工																			
成 果		道路側溝整備を実施したことにより、冠水被害の軽減を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><td rowspan="2">年度</td><td colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</td><td rowspan="2">達成率 （年度別）</td></tr><tr><td>目標値</td><td>実績等</td></tr><tr><td>R6</td><td>37.0%</td><td>29.2%</td><td>78.9%</td></tr><tr><td>R7</td><td>52.6%</td><td>52.4%</td><td>99.6%</td></tr></table>						年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）	目標値	実績等	R6	37.0%	29.2%	78.9%	R7	52.6%	52.4%	99.6%
年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）																		
	目標値	実績等																			
R6	37.0%	29.2%	78.9%																		
R7	52.6%	52.4%	99.6%																		
成果に係る評価		南中里四・新境町一丁目線については、日常的に交通量の多いところであり、大雨時の道路冠水により通行に支障をきたしていたが、側溝整備を実施したことにより、冠水の軽減・解消し、都市機能の向上を図った。 引き続き、早期の工事完了を目指し、関係地権者や関係機関との協議を十分に行い、事業の円滑な推進を図る必要がある。																			
(単位：円)																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	30,000,000	29,737,400		29,700,000		37,400															

予算科目	8 款	土木費	事業名		寄磯浜避難道路整備事業																
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																
	4 目	道路新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																
	事業	道路新設改良事業費		(5)	道路整備を推進する																
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		—															
目的及び事業内容		寄磯浜の東森山から前浜住宅地に通じる避難道路を新たに整備し、大規模災害等の非常時における地域住民の安全・安心を確保するもの。 ・全体計画：L＝482.0m W＝3.0m～6.0m ・施工箇所：石巻市寄磯浜清水～寄磯浜前浜地内 ・事業期間：令和6年度～令和10年度																			
取 組 実 績		測量設計業務等を実施した。 1 寄磯地区避難道路 (1) 寄磯地区避難道路測量設計業務（R6からの繰越） ・現地測量 A＝0.016km ² 、路線測量 L＝0.40km、道路詳細設計 L＝0.40km (2) 寄磯地区避難道路地質調査業務（R6からの繰越） ・機械ボーリング N＝3箇所（L＝19.6m） (3) 寄磯地区避難道路物件調査算定業務（R8へ繰越） ・建物調査算定 N＝2棟、工作物調査算定 N＝4戸、立竹木調査算定 A＝7,800m ² (4) 寄磯地区避難道路用地測量業務（R8へ繰越） ・用地幅杭設置 L＝0.62km、用地測量 L＝3.2万m ²																			
成 果		測量設計業務等を実施し、事業の推進を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 （年度別）</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R6</td><td>3.0%</td><td>0.8%</td><td>26.7%</td></tr><tr><td>R7</td><td>27.6%</td><td>3.8%</td><td>13.8%</td></tr></table> ※事業用地取得等の合意形成に期間を要し、事業の進捗率に影響が生じた。						年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）	目標値	実績等	R6	3.0%	0.8%	26.7%	R7	27.6%	3.8%	13.8%
年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）																		
	目標値	実績等																			
R6	3.0%	0.8%	26.7%																		
R7	27.6%	3.8%	13.8%																		
成果に係る評価		測量設計業務の完了した箇所から順次、用地交渉を進めるとともに、関係地権者や関係機関との協議を行いながら早期の工事完了を目指し、引き続き事業の円滑な推進を図る必要がある。																			
(単位：円)																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	24,401,000	24,115,800	24,115,800																		

予算科目	8 款	土木費	事業名		石井閘門水押堤防線拡幅事業											
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち											
	4 目	道路新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進											
	事業	道路新設改良事業費		(5)	道路整備を推進する											
担当部課		建設部道路課	実施計画掲載ページ		P 34											
目的及び事業内容		本路線は国土交通省北上川下流河川事務所が管理する河川堤防を占用して市道として供用している道路であるが、通過交通を含めた交通量が多い一方で幅員が狭く、車両のすれ違い時に接触事故が発生している状況にあった。このため、道路拡幅による改良整備を実施し、安全かつ円滑な通行の確保を図るものである。 事業内容：道路改良（道路拡幅） 延長L＝100.0m 事業期間：令和7年度														
取 組 実 績		道路改良（道路拡幅）工事を実施した。 工事名：石井閘門水押堤防線道路拡幅工事 工期：令和7年9月16日から令和8年3月10日まで 工事概要：道路拡幅工 L＝100.0m W＝5.5m 拡幅0.8m 擁壁工 H＝1.5m L＝88.0m 舗装工 A＝274.0㎡														
成 果		道路改良（道路拡幅）工事を実施した。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 (年度別)</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R7</td><td>100 %</td><td>100 %</td><td>100 %</td></tr></table>					年度	事業の進捗率		達成率 (年度別)	目標値	実績等	R7	100 %	100 %	100 %
年度	事業の進捗率		達成率 (年度別)													
	目標値	実績等														
R7	100 %	100 %	100 %													
成果に係る評価		本事業は交通量が多いものの道路幅員が狭く、車両のすれ違い時に接触事故が発生していた区間において、道路拡幅による改良整備を実施し、十分な道路幅員が確保された。その結果、車両の円滑な走行が可能となり、安全性及び利便性の向上に寄与したものと評価できる。 今後は、河川堤防の管理者である国土交通省北上川下流河川事務所と連携し、整備効果を持続させるため、適切な維持管理に努めていく。														
(単位：円)																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源										
	30,500,000	27,879,500		25,000,000		2,879,500										

予算科目	8 款	土木費	事業名		山崎馬鞍線道路改良事業（中島工区）																														
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																														
		第 3 節		安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																															
		(5)		道路整備を推進する																															
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 33																													
目的及び事業内容		本線は、飯野川地区内の生活幹線道路であり、国道45号へ通じる路線で、石巻市街地等への通勤及び通学等に利用する地域間道路でもあるが、狭あいで歩車道が分離されていないため、一般車両及び歩行者等の安全な通行に支障をきたしていることから、宮城県が実施する河川災害復旧事業に併せて整備することにより、地区内交通の円滑化、歩行者及び通行車両の安全確保を図る。 ・全体計画：L＝1,330m W＝9.5m ・施工箇所：石巻市中島字荒町前下～木ノ下地内 ・事業期間：平成25年度～令和10年度																																	
取 組 実 績		道路改良工事等を実施した。 1 山崎馬鞍線（中島工区） (1) 山崎馬鞍線（中島工区）道路改良（その5）工事 L＝540.0m（R6からの継続） ・擁壁工、カルバート工、排水構造物工、舗装工 (2) 山崎馬鞍線（中島工区）道路改良（その6）工事 L＝200.0m（R8へ繰越） ・カルバート工、排水構造物工、舗装工 (3) 山崎馬鞍線（中島工区）道路改良（その7）工事 L＝86.9m（R8へ繰越） ・縁切り矢板工 (4) 事業用地取得 5件、物件移転補償 3件、支障物移設補償 1件																																	
成 果		各種業務及び道路改良工事を実施し、事業の推進を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 （年度別）</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R3</td><td>45.7%</td><td>12.6%</td><td>27.6%</td></tr><tr><td>R4</td><td>45.7%</td><td>28.3%</td><td>61.9%</td></tr><tr><td>R5</td><td>54.4%</td><td>39.2%</td><td>72.1%</td></tr><tr><td>R6</td><td>78.8%</td><td>54.2%</td><td>68.8%</td></tr><tr><td>R7</td><td>76.5%</td><td>70.1%</td><td>91.6%</td></tr></table> ※道路法線の見直しにより、軟弱地盤対策が必要となったため、令和7年度に事業期間の延長と事業費の見直しを行った。								年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）	目標値	実績等	R3	45.7%	12.6%	27.6%	R4	45.7%	28.3%	61.9%	R5	54.4%	39.2%	72.1%	R6	78.8%	54.2%	68.8%	R7	76.5%	70.1%	91.6%
年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）																																
	目標値	実績等																																	
R3	45.7%	12.6%	27.6%																																
R4	45.7%	28.3%	61.9%																																
R5	54.4%	39.2%	72.1%																																
R6	78.8%	54.2%	68.8%																																
R7	76.5%	70.1%	91.6%																																
成果に係る評価		一部道路改良工事が完了し、また、本事業に係る用地取得及び物件移転補償がすべて完了したことで、事業の推進が図られた。 引き続き、早期の工事完了を目指し、関係地権者や関係機関との協議を十分に行い、事業の円滑な推進を図る必要がある。																																	
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	239,291,722	227,220,690	103,123,000	124,000,000			97,690																												

予算科目	8 款	土木費	事業名		山崎馬鞍線（馬鞍工区）・河北長尾線道路改良事業																											
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																											
	4 目	道路新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																											
	事業	山崎馬鞍線・河北長尾線道路改良事業費		（ 5 ）	道路整備を推進する																											
担当部課		建設部道路課	実施計画掲載ページ		P 33																											
目的及び事業内容		本路線は、北上地区と河北地区を結ぶ生活幹線道路であり、国道45号へ通じる市街地等への通勤等に利用する地域間道路である。地区内交通の円滑化、一般車両及び歩行者等の安全確保を図り、緊急時の避難路として整備する。 ・全体計画：山崎馬鞍線（市施工）L＝555m W＝8.5m 山崎馬鞍線・河北長尾線（県とのアロケーション施工）L＝847.7m W＝8.5m ・施工箇所：石巻市北上町橋浦字新三貫沢～石巻市馬鞍字土手下地内 ・事業期間：平成20年度～令和10年度																														
取 組 実 績		宮城県とのアロケーション事業に係る令和6年度実施協定が完了し、新たに令和7年度実施協定を締結した。 1 山崎馬鞍線・河北長尾線 (1) 宮城県との令和6年度実施協定 L＝133.7m（R6から継続） ・築堤工、地盤改良工、仮設工 (2) 宮城県との令和7年度実施協定 L＝140.0m（R8へ繰越） ・築堤工、樋門新設工、仮設工																														
成 果		道路改良工事等を実施した。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 （年度別）</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R3</td><td>71.5%</td><td>46.9%</td><td>65.6%</td></tr><tr><td>R4</td><td>67.8%</td><td>67.8%</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>R5</td><td>実績なし</td><td>実績なし</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>R6</td><td>87.0%</td><td>75.9%</td><td>87.2%</td></tr><tr><td>R7</td><td>89.7%</td><td>88.9%</td><td>99.1%</td></tr></table>					区分	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）	目標値	実績等	R3	71.5%	46.9%	65.6%	R4	67.8%	67.8%	100.0%	R5	実績なし	実績なし	0.0%	R6	87.0%	75.9%	87.2%	R7	89.7%	88.9%	99.1%
区分	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）																													
	目標値	実績等																														
R3	71.5%	46.9%	65.6%																													
R4	67.8%	67.8%	100.0%																													
R5	実績なし	実績なし	0.0%																													
R6	87.0%	75.9%	87.2%																													
R7	89.7%	88.9%	99.1%																													
成果に係る評価		本事業における宮城県とのアロケーション区間について、令和6年度実施協定が完了し、新たに令和7年度実施協定したことで、事業の推進が図られた。 今後も、国・県関係機関と引き続き協議を重ねて、地元地権者の理解と協力を得ながら、事業の進捗を促進する必要がある。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	138,577,400	138,577,400	69,186,000	69,100,000		291,400																										

予算科目	8 款	土木費	事業名		単独線道路改良事業																												
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																												
	4 目	道路新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																												
	事業	単独線道路改良事業費		(5)	道路整備を推進する																												
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 33																											
目的及び事業内容		本線は、通学路指定となっているが、狭あい等により通学児童、地域住民が危険な状況にある。道路拡幅と水路の改良整備を行うことにより、高須賀地区から本路線を經由して三陸道河北 I C までのアクセスを向上させ、地区内の交通の円滑化、歩行者・通行車両の安全を確保する。 ・全体計画：L＝3,200m W＝9.25m ・施工箇所：石巻市小船越字後～大縄場地内 ・事業期間：令和元年度～令和11年度																															
取 組 実 績		道路改良工事等を実施した。 1 単独線 (1) 道路改良（その7）工事 L＝183.7m W＝2.50m ・道路土工、排水構造物工、舗装工 (2) 道路詳細設計（その2）業務 L＝1,100m ・測量、設計、地質調査																															
成 果		前年度からの道路改良工事を進め、事業の推進を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 （年度別）</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R3</td><td>23.5%</td><td>18.6%</td><td>79.1%</td></tr><tr><td>R4</td><td>23.5%</td><td>23.4%</td><td>99.6%</td></tr><tr><td>R5</td><td>28.6%</td><td>28.5%</td><td>99.7%</td></tr><tr><td>R6</td><td>実績なし</td><td>実績なし</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>R7</td><td>40.6%</td><td>36.0%</td><td>88.7%</td></tr></table>						年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）	目標値	実績等	R3	23.5%	18.6%	79.1%	R4	23.5%	23.4%	99.6%	R5	28.6%	28.5%	99.7%	R6	実績なし	実績なし	0.0%	R7	40.6%	36.0%	88.7%
年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）																														
	目標値	実績等																															
R3	23.5%	18.6%	79.1%																														
R4	23.5%	23.4%	99.6%																														
R5	28.6%	28.5%	99.7%																														
R6	実績なし	実績なし	0.0%																														
R7	40.6%	36.0%	88.7%																														
成果に係る評価		歩道及び側溝等の整備により歩行者の安全が確保され、歩道整備等の実施により通学路等において安全で安心な道路環境の向上が図られた。引き続き、関係地権者や関係機関との協議を十分に行い、事業の推進を図る必要がある。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	101,000,000	100,247,868	50,000,000	50,000,000		247,868																											

予算科目	8 款	土木費	事業名		避難路整備事業																												
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																												
	4 目	道路新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																												
	事業	避難路整備事業費		(5)	道路整備を推進する																												
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 34																											
目的及び事業内容		令和元年台風19号のような災害に備え、地域防災拠点となる公共の指定避難施設の強化・充実が急務である。その一環として、有事に指定避難施設までの避難を安全かつ迅速に行うための避難路の整備が課題となっており、歩道の設置及び車道の拡幅整備により、歩行者及び通行車両の円滑かつ安全な通行を確保するとともに、避難路としての機能向上を図る。 ・全体計画：中浦橋釜北橋線L＝231m、新立野元浦屋敷線L＝119m、新田町谷地中線ほか2路線L＝950m、明治橋稲井小・中学校線L＝800m、三輪田線L＝3,800m 合計L＝5,900m ・事業期間：令和2年度～令和10年度																															
取 組 実 績		道路改良工事等を実施した。 1 新田町谷地中線ほか2路線 (1) 新田町谷地中線ほか2路線歩道設置及び付帯水路整備工事 L＝344.5m W＝6.3m (R8へ繰越) (2) 支障物移設補償 1件 2 明治橋稲井小・中学校線 (1) 明治橋稲井小・中学校線歩道照明灯設置工事 N＝11台 3 三輪田線 (1) 三輪田線測量設計（その3）業務 L＝200m (R8へ繰越) (2) 刈田橋橋梁下部工整備工事 N＝2基 (R8へ繰越) (3) 事業用地取得 5件、物件移転補償 1件、支障物移設補償 4件																															
成 果		事業用地の取得及び道路改良工事を進め、事業の推進を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 （年度別）</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R3</td><td>15.8%</td><td>7.6%</td><td>48.1%</td></tr><tr><td>R4</td><td>34.6%</td><td>20.5%</td><td>59.2%</td></tr><tr><td>R5</td><td>40.0%</td><td>30.4%</td><td>76.0%</td></tr><tr><td>R6</td><td>44.8%</td><td>43.0%</td><td>96.0%</td></tr><tr><td>R7</td><td>47.8%</td><td>47.7%</td><td>99.8%</td></tr></table> ※事業完了路線：中浦橋釜北橋線、新立野元浦屋敷線（令和4年度完了）						年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）	目標値	実績等	R3	15.8%	7.6%	48.1%	R4	34.6%	20.5%	59.2%	R5	40.0%	30.4%	76.0%	R6	44.8%	43.0%	96.0%	R7	47.8%	47.7%	99.8%
年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 （年度別）																														
	目標値	実績等																															
R3	15.8%	7.6%	48.1%																														
R4	34.6%	20.5%	59.2%																														
R5	40.0%	30.4%	76.0%																														
R6	44.8%	43.0%	96.0%																														
R7	47.8%	47.7%	99.8%																														
成果に係る評価		新田町谷地中線ほか2路線については歩道設置に伴う道路改良を実施し、明治橋稲井小・中学校線については歩道照明灯を設置し、三輪田線については橋梁下部工に着手したことで、緊急時における市民の安全な避難経路の確保が図られた。 今後も早期の工事完了を目指し、関係地権者や関係機関との協議を十分に行い、事業の円滑な推進を図る必要がある。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	103,680,290	100,370,912	47,979,000	48,600,000		3,791,912																											

予算科目	8 款	土木費	事業名		橋りょう整備事業 東中瀬橋〔復興基金〕																													
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																													
	5 目	橋りょう新設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																													
	事業	東中瀬橋整備事業費		(5)	道路整備を推進する																													
担当部課		建設部都市計画課		実施計画掲載ページ		P 32																												
目的及び事業内容		湊地区から中瀬地区へのアクセス道路及び避難行動の迅速化を図ることを目的として、自転車歩行者専用道路の整備を行う。 ・全体計画：橋長L＝115m、幅員W＝4.8m																																
取 組 実 績		1 業務委託の実施 (1) 工事積算及び工事監理業務 2件 ・東中瀬橋橋梁下部工新設（その3）工事変更積算及び工事監理業務 ・東中瀬橋仮橋撤去工事積算業務 2 工事の実施 (1) 橋梁下部工工事 (R6からの継続) RC橋脚工 N＝1基 鋼管矢板基礎工 L＝44.5m 橋脚躯体工 V＝225㎡ (2) 橋梁上部工工事 橋梁製作、架設工 L＝115m (R8へ繰越) 全体工事費 369,809,000円 うち、工事前払金 147,920,000円 (※R8繰越額 221,889,000円)																																
成 果		橋梁下部工の橋脚が完了。新たに橋梁上部工の橋桁製作及び架設工に着手した。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業の進捗</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等（累計）</th></tr><tr><td>R 3</td><td>1,489,221,400 円</td><td>380,396,400 円</td><td>25.5 %</td></tr><tr><td>R 4</td><td>1,489,221,400 円</td><td>735,597,300 円</td><td>49.4 %</td></tr><tr><td>R 5</td><td>1,987,703,200 円</td><td>751,077,620 円</td><td>37.8 %</td></tr><tr><td>R 6</td><td>2,042,265,000 円</td><td>1,431,949,400 円</td><td>70.1 %</td></tr><tr><td>R 7</td><td>2,302,923,710 円</td><td>1,808,322,128 円</td><td>78.5 %</td></tr></table>							年度	事業の進捗		達成率	目標値	実績等（累計）	R 3	1,489,221,400 円	380,396,400 円	25.5 %	R 4	1,489,221,400 円	735,597,300 円	49.4 %	R 5	1,987,703,200 円	751,077,620 円	37.8 %	R 6	2,042,265,000 円	1,431,949,400 円	70.1 %	R 7	2,302,923,710 円	1,808,322,128 円	78.5 %
年度	事業の進捗		達成率																															
	目標値	実績等（累計）																																
R 3	1,489,221,400 円	380,396,400 円	25.5 %																															
R 4	1,489,221,400 円	735,597,300 円	49.4 %																															
R 5	1,987,703,200 円	751,077,620 円	37.8 %																															
R 6	2,042,265,000 円	1,431,949,400 円	70.1 %																															
R 7	2,302,923,710 円	1,808,322,128 円	78.5 %																															
成果に係る評価		橋梁下部工の完成と橋梁上部工に伴う橋桁製作及び架設工の発注、着手により事業の進捗が図られた。また、地域住民も東中瀬橋の完成と供用開始を望んでいることから、河川内における施工等について、引続き河川管理者と調整を図りながら、事業を円滑に推進させ、令和8年度末までに工事の完成、供用を開始する必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	376,781,900	376,372,728	183,903,000	181,900,000	9,677,300	892,428																												

予算科目	8 款	土木費	事業名		県営事業急傾斜地対策事業																				
	2 項	道路橋りょう費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																				
	8 目	急傾斜地崩壊対策事業費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																				
	事業	県営事業負担金		(2)	災害に対する備えを充実させる																				
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 30																			
目的及び事業内容		急傾斜地法に基づき、県が事業主体となり対策を行う事業。 急傾斜地崩壊危険区域内の自然がけの崩壊を防止するための事業で、事業費の一部（市負担1割）を負担することにより、事業が推進され、土砂災害に対する安全性の向上が図られる。																							
取 組 実 績		1 令和7年度事業実施状況 (1) 宮城県が実施した次の本市内の急傾斜地崩壊対策事業に対し、事業費の一部を負担した。 ・工事：下沢、小滝の1、小滝の3、箕輪 (2) 土砂災害防止月間に合わせ、県と市が合同で土砂災害危険箇所パトロールを実施した。																							
成 果		令和7年度は、宮城県が実施する急傾斜地崩壊対策事業で継続事業地区としている下沢、小滝の1、小滝の3、箕輪の事業実施に対する負担金を支出し、事業の推進を図ることで、土砂災害に対する安全性の向上が図られた。 【実施事業概要】 <table><tr><td>年度</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>場所</td><td>下沢 小滝の1 小滝の3 崎山の2</td><td>下沢 小滝の1 小滝の3 崎山の2</td><td>下沢 小滝の1 小滝の2 崎山の2 箕輪</td><td>下沢 小滝の1 小滝の3</td><td>下沢 小滝の1 小滝の3 箕輪</td></tr><tr><td>負担金額</td><td>13,800千円</td><td>20,700千円</td><td>30,000千円</td><td>30,000千円</td><td>30,000千円</td></tr></table>						年度	R3	R4	R5	R6	R7	場所	下沢 小滝の1 小滝の3 崎山の2	下沢 小滝の1 小滝の3 崎山の2	下沢 小滝の1 小滝の2 崎山の2 箕輪	下沢 小滝の1 小滝の3	下沢 小滝の1 小滝の3 箕輪	負担金額	13,800千円	20,700千円	30,000千円	30,000千円	30,000千円
年度	R3	R4	R5	R6	R7																				
場所	下沢 小滝の1 小滝の3 崎山の2	下沢 小滝の1 小滝の3 崎山の2	下沢 小滝の1 小滝の2 崎山の2 箕輪	下沢 小滝の1 小滝の3	下沢 小滝の1 小滝の3 箕輪																				
負担金額	13,800千円	20,700千円	30,000千円	30,000千円	30,000千円																				
成果に係る評価		宮城県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する負担金を支出し、本市の下沢及び小滝の1については、令和7年度で完了し、災害への安全性の向上が図られた。 しかし、近年の集中豪雨などの災害から生命の保護及び崩壊を未然に防ぐため、事業化されていない箇所についても引き続き県に危険区域の事業実施を要望し、事業の進捗を促進させる必要がある。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	30,000,000	30,000,000		30,000,000																					

予算科目	8 款	土木費	事業名		水辺を活かした地域活性化事業																			
	3 項	河川費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																			
	1 目	河川総務費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																			
	事業	北上川等改修関連推進事業費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する																			
担当部課		建設部 河川港湾高規格道路整備推進課		実施計画掲載ページ		P 77																		
目的及び事業内容		広く市民の方々が川とふれあうことにより、川への関心を高め、河川事業への理解を深めるとともに、川を活かした街づくりにより地域活性化を図る。																						
取 組 実 績		1 中央地区堤防一体空間において、「都市・地域再生等利用区域」の指定を受けた。 2 北上川フェアを開催した。 3 石巻工業高校との連携事業として、東屋整備（1基）に係るデザイン案を検討するワークショップを実施した。																						
成 果		中央地区堤防一体空間においては、これまでの社会実験を経て、令和7年7月に「都市・地域再生等利用区域」の指定を受けた。これにより、民間主体の継続的な営業活動など、河川空間におけるより柔軟な活用が可能となり、「北上川フェア」等の催事と相まって賑わいの創出が図られた。 また、東屋の整備計画について、石巻工業高等学校との連携事業の一環として、東屋のデザイン案を検討するワークショップを実施した。 【堤防一体空間イベント活用実績】（かわまち交流広場のみでのイベント除く） <table><tr><td>年度</td><td>イベント開催数</td><td>来場者数</td></tr><tr><td>R3</td><td>25回</td><td>約7,500人</td></tr><tr><td>R4</td><td>23回</td><td>約7,500人</td></tr><tr><td>R5</td><td>18回</td><td>約6,500人</td></tr><tr><td>R6</td><td>12回</td><td>約8,100人</td></tr><tr><td>R7</td><td>15回</td><td>約15,500人</td></tr></table>					年度	イベント開催数	来場者数	R3	25回	約7,500人	R4	23回	約7,500人	R5	18回	約6,500人	R6	12回	約8,100人	R7	15回	約15,500人
年度	イベント開催数	来場者数																						
R3	25回	約7,500人																						
R4	23回	約7,500人																						
R5	18回	約6,500人																						
R6	12回	約8,100人																						
R7	15回	約15,500人																						
成果に係る評価		令和7年度に「都市・地域再生等利用区域」の指定を受けたことを契機として、官民連携によるさらなる賑わいが見込まれる。引き続き、市民や来訪者が集い、憩い、交流できる魅力的な水辺空間を目指し、日常的かつ継続的な取組を推進していく必要がある。 また、東屋の整備計画については、デザイン案を検討するワークショップを実施した。																						
(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	500,000	500,000				500,000																		

予算科目	8 款	土木費	事業名		成田字小塚ほか1字地内排水路改修整備事業												
	3 項	河川費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち												
	2 目	河川維持費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進												
	事業	流路維持管理費		(5)	道路整備を推進する												
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 34											
目的及び事業内容			本水路は、成田地区内の振興住宅等の排水先を担っており、排水路が土側溝であるため、水路改修により排水不良による滞水の解消及び雑草等の繁茂抑制を図り、住環境の改善と利便性の向上を図る。 事業内容 ・全体計画：延長L＝996m、幅員W＝0.9m ・施工箇所：成田字小塚～成田字一本杉 ・事業期間：令和7年度														
取 組 実 績			排水施設整備工事を実施した。 1 水路整備工事 L＝996m R7年度完了														
成 果			排水不良が生じた排水施設の整備を実施し、事業の進捗を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 (年度別)</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R7</td><td>100 %</td><td>100 %</td><td>100 %</td></tr></table>					年度	事業の進捗率		達成率 (年度別)	目標値	実績等	R7	100 %	100 %	100 %
年度	事業の進捗率		達成率 (年度別)														
	目標値	実績等															
R7	100 %	100 %	100 %														
成果に係る評価			令和7年度実施してきた水路整備工事により、一部区間において排水不良の解消に繋がり、降雨時の冠水被害等の防止が図られた。 今後は、適正な水路の維持管理に努める必要がある。														
(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	25,000,000	24,970,000		24,900,000		70,000											

予算科目	8 款	土木費	事業名		利左衛門堀整備事業																				
	3 項	河川費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																				
	2 目	河川維持費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																				
	事業	流路維持管理費		(5)	道路整備を推進する																				
担当部課		建設部道路課		実施計画掲載ページ		P 33																			
目的及び事業内容		本水路は、道的前の振興住宅等の排水先になっており、排水不良による滞水を解消させることにより、住環境の改善と利便性の向上を図る。 ・全体計画：L＝311.0m W＝2.0m ・施工箇所：石巻市鹿又字矢袋屋敷合～学校前地内 ・事業期間：令和5年度～令和7年度																							
取 組 実 績		「新田町谷地中線ほか2路線歩道設置及び付帯水路整備工事」との合併施工により工事を実施した。 1 利左衛門堀 (1) 水路整備工事 L＝47.2m (R8へ繰越) ・排水構造物工																							
成 果		排水不良が生じた排水施設の整備を実施し、事業の推進を図った。 【事業の進捗】 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業（事業費換算）の進捗率</th><th rowspan="2">達成率 (年度別)</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R5</td><td>34.2%</td><td>13.7%</td><td>40.0%</td></tr><tr><td>R6</td><td>68.4%</td><td>68.4%</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>R7</td><td>100.0%</td><td>78.9%</td><td>78.9%</td></tr></table>						年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 (年度別)	目標値	実績等	R5	34.2%	13.7%	40.0%	R6	68.4%	68.4%	100.0%	R7	100.0%	78.9%	78.9%
年度	事業（事業費換算）の進捗率		達成率 (年度別)																						
	目標値	実績等																							
R5	34.2%	13.7%	40.0%																						
R6	68.4%	68.4%	100.0%																						
R7	100.0%	78.9%	78.9%																						
成果に係る評価		利左衛門堀について、水路整備に伴う道路改良を実施したことで、緊急時における排水不良による滞水を解消し、市民の安全な避難経路の確保が図られた。 早期の工事完了を目指し、関係地権者や関係機関との協議を十分に行い、事業の円滑な推進を図る必要がある。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	8,322,000	8,322,000		8,300,000			22,000																		

予算科目	8 款	土木費	事業名	仙台塩釜港「石巻港区」利用促進事業																										
	4 項	港湾費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																									
	2 目	港湾整備推進費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																									
	事業	港湾整備推進費		(8)	河川・港湾の整備を推進する																									
担当部課		建設部 河川港湾高規格道路整備推進課	実施計画掲載ページ		P 36																									
目的及び事業内容		石巻港で開催する港湾感謝祭を通じて、地域産業と港の役割・重要性を広くPRするとともに、港を活用した地域の活性化を図り、港湾の整備・利用促進に繋げる。																												
取 組 実 績		1 「第24回港湾感謝祭」の実施 (1) 開催日時・場所 令和7年9月21日（日） 石巻港大手埠頭 (2) 開催内容 ア 海上保安庁巡視船「まつしま」及び（株）丸本組「第七十三幸丸」（起重機船）の一般公開 イ 港湾業務艇「翔洋」による石巻港内海上見学会 ウ 石巻ひばり野バイオマス発電所見学会 エ 陸上ブース（港湾関係官公庁の展示ブース、石巻港立地企業の出店ブース、キッチンカー等） オ ステージイベント（書道パフォーマンス、麻葉探知犬によるデモンストレーション、餅まき等）																												
成 果		多くの市民が来場し、石巻港内海上見学会や発電所見学会等を通じて港への理解を深めた。 【港湾感謝祭開催実績】 <table><tr><td>区分</td><td>会場</td><td>船舶</td><td>来場者数</td></tr><tr><td>R3</td><td>—</td><td>—</td><td>中止</td></tr><tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>中止</td></tr><tr><td>R5</td><td>大手埠頭</td><td>海上自衛隊掃海艦「ひらど」 海上保安庁巡視船「まつしま」</td><td>約15,000人</td></tr><tr><td>R6</td><td>大手埠頭</td><td>海上自衛隊護衛艦「せんだい」 （株）丸本組「第七十七幸丸」</td><td>約20,000人</td></tr><tr><td>R7</td><td>大手埠頭</td><td>海上保安庁巡視船「まつしま」 （株）丸本組「第七十三幸丸」</td><td>約15,000人</td></tr></table>					区分	会場	船舶	来場者数	R3	—	—	中止	R4	—	—	中止	R5	大手埠頭	海上自衛隊掃海艦「ひらど」 海上保安庁巡視船「まつしま」	約15,000人	R6	大手埠頭	海上自衛隊護衛艦「せんだい」 （株）丸本組「第七十七幸丸」	約20,000人	R7	大手埠頭	海上保安庁巡視船「まつしま」 （株）丸本組「第七十三幸丸」	約15,000人
区分	会場	船舶	来場者数																											
R3	—	—	中止																											
R4	—	—	中止																											
R5	大手埠頭	海上自衛隊掃海艦「ひらど」 海上保安庁巡視船「まつしま」	約15,000人																											
R6	大手埠頭	海上自衛隊護衛艦「せんだい」 （株）丸本組「第七十七幸丸」	約20,000人																											
R7	大手埠頭	海上保安庁巡視船「まつしま」 （株）丸本組「第七十三幸丸」	約15,000人																											
成果に係る評価		当日は強風に見舞われたものの、希少な巡視船や起重機船の見学会もあり多数の来場者が訪れた。これにより、地域産業と港の重要性を効果的に発信することができた。 今後も港湾関係者と緊密に連携し、市民に港への理解を深めてもらえる魅力的なイベントを継続して開催することで、石巻港の振興・発展に努めていく必要がある。																												
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	1,000,000	1,000,000				1,000,000																								

予算科目	8 款	土木費	事業名		移転元地等利活用推進事業〔復興基金〕																																											
	5 項	都市計画費	総合計画	第 6 章	市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち																																											
	1 目	都市計画総務費		第 2 節	持続可能な行財政運営の推進																																											
	事業	移転元地等利活用推進事業費（東日本大震災関係分）		（ 2 ）	未利用公有財産の有効な利活用を図る																																											
担当部課		総務部管財課	実施計画掲載ページ		P 106																																											
目的及び事業内容		東日本大震災に伴う防災集団移転促進事業により取得した半島沿岸部の移転元地は、一部を除き未利用地となっており、維持管理費等の負担が生じたことから、未利用地の利活用を促進し、半島沿岸部の活性化及び地域交流の拡大並びに維持管理費の削減を図るため、新たに市有地を借り受けて土地利用を行う者に、補助金を交付し、事業活動を支援する。																																														
取 組 実 績		移転元地等利活用推進事業補助金実績（令和7年度補助金交付状況） ○地区共同利用 雄勝地区、北上地区の3団体に対して交付。 ○農業利用 河北地区、雄勝地区、北上地区の4団体に対して交付。 ○官民連携活用 雄勝地区の1団体に対して交付。																																														
		<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">R5</th><th colspan="2">R6</th><th colspan="2">R7</th></tr><tr><th>団体数</th><th>補助金額</th><th>団体数</th><th>補助金額</th><th>団体数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>地区共同利用</td><td>4団体</td><td>9,781,000円</td><td>3団体</td><td>6,481,000円</td><td>3団体</td><td>7,731,000円</td></tr><tr><td>農業利用</td><td>3団体</td><td>4,624,000円</td><td>3団体</td><td>7,113,000円</td><td>4団体</td><td>13,686,000円</td></tr><tr><td>官民連携活用</td><td>－</td><td>－</td><td>1団体</td><td>1,051,000円</td><td>1団体</td><td>1,250,000円</td></tr><tr><td>計</td><td>7団体</td><td>14,405,000円</td><td>7団体</td><td>14,645,000円</td><td>8団体</td><td>22,667,000円</td></tr></table>						区分	R5		R6		R7		団体数	補助金額	団体数	補助金額	団体数	補助金額	地区共同利用	4団体	9,781,000円	3団体	6,481,000円	3団体	7,731,000円	農業利用	3団体	4,624,000円	3団体	7,113,000円	4団体	13,686,000円	官民連携活用	－	－	1団体	1,051,000円	1団体	1,250,000円	計	7団体	14,405,000円	7団体	14,645,000円	8団体	22,667,000円
区分	R5		R6		R7																																											
	団体数	補助金額	団体数	補助金額	団体数	補助金額																																										
地区共同利用	4団体	9,781,000円	3団体	6,481,000円	3団体	7,731,000円																																										
農業利用	3団体	4,624,000円	3団体	7,113,000円	4団体	13,686,000円																																										
官民連携活用	－	－	1団体	1,051,000円	1団体	1,250,000円																																										
計	7団体	14,405,000円	7団体	14,645,000円	8団体	22,667,000円																																										
成 果		本事業の実施により、令和3年度から令和7年度までに合計116,534.67㎡の移転元地の利活用が図られた。（令和5年度から令和7年度の実績は以下のとおり）																																														
		<table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">R5</th><th colspan="2">R6</th><th colspan="2">R7</th></tr><tr><th>団体数</th><th>面積</th><th>団体数</th><th>面積</th><th>団体数</th><th>面積</th></tr><tr><td>地区共同利用</td><td>4団体</td><td>11,622.19㎡</td><td>3団体</td><td>6,823.49㎡</td><td>3団体</td><td>11,408.25㎡</td></tr><tr><td>農業利用</td><td>3団体</td><td>10,360.93㎡</td><td>3団体</td><td>10,581.90㎡</td><td>4団体</td><td>16,321.15㎡</td></tr><tr><td>官民連携活用</td><td>－</td><td>－</td><td>1団体</td><td>－</td><td>1団体</td><td>－</td></tr><tr><td>計</td><td>7団体</td><td>21,983.12㎡</td><td>7団体</td><td>17,405.39㎡</td><td>8団体</td><td>27,729.40㎡</td></tr></table>						区分	R5		R6		R7		団体数	面積	団体数	面積	団体数	面積	地区共同利用	4団体	11,622.19㎡	3団体	6,823.49㎡	3団体	11,408.25㎡	農業利用	3団体	10,360.93㎡	3団体	10,581.90㎡	4団体	16,321.15㎡	官民連携活用	－	－	1団体	－	1団体	－	計	7団体	21,983.12㎡	7団体	17,405.39㎡	8団体	27,729.40㎡
区分	R5		R6		R7																																											
	団体数	面積	団体数	面積	団体数	面積																																										
地区共同利用	4団体	11,622.19㎡	3団体	6,823.49㎡	3団体	11,408.25㎡																																										
農業利用	3団体	10,360.93㎡	3団体	10,581.90㎡	4団体	16,321.15㎡																																										
官民連携活用	－	－	1団体	－	1団体	－																																										
計	7団体	21,983.12㎡	7団体	17,405.39㎡	8団体	27,729.40㎡																																										
成果に係る評価		本事業については、第2期復興・創生期間が終了する令和7年度までを計画期間として令和3年度から実施してきたが、事業実施前と比較して地域の活性化や交流人口の増加につながるなど、事業の目的である未利用地の利活用の促進が図られたことから、当初計画どおり令和7年度をもって事業を終了した。																																														
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	26,214,000	22,667,000			22,667,000																																											

予算科目	8 款	土木費	事業名		公園施設長寿命化事業																																												
	5 項	都市計画費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																												
	3 目	公園管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																																												
	事業	公園管理費		(6)	公園整備を推進する																																												
担当部課		建設部都市計画課		実施計画掲載ページ		P 35																																											
目的及び事業内容		老朽化の進む都市公園の遊具や施設について、公園施設の長寿命化を図ることを目的に、利用者の安全性確保、ライフサイクルコスト縮減の視点から、計画的な修繕及び更新等の整備を行う。																																															
取 組 実 績		1 工事の実施 対象公園・更新及び修繕 施設数 <table><tr><th>N o</th><th>公園名</th><th>遊具</th><th>施設</th><th>合計</th><th></th></tr><tr><td>1</td><td>新栄西公園</td><td>3</td><td></td><td>3</td><td>遊具更新（R6からの継続）</td></tr><tr><td>2</td><td>追波川河川運動公園</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>遊具更新</td></tr><tr><td>3</td><td>袋谷地南公園</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>遊具更新</td></tr><tr><td>4</td><td>あけぼの北公園</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>遊具更新</td></tr><tr><td>5</td><td>袋谷地東公園ほか12公園</td><td>8</td><td>14</td><td>22</td><td>遊具修繕・施設修繕</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>14</td><td>14</td><td>28</td><td></td></tr></table> ※ 遊具更新： 複合遊具、ブランコ等の遊戯施設 ※ 遊具修繕： 複合遊具、ブランコ等の遊戯施設 ※ 施設修繕： ベンチ、門、パーゴラ等の公園施設						N o	公園名	遊具	施設	合計		1	新栄西公園	3		3	遊具更新（R6からの継続）	2	追波川河川運動公園	1		1	遊具更新	3	袋谷地南公園	1		1	遊具更新	4	あけぼの北公園	1		1	遊具更新	5	袋谷地東公園ほか12公園	8	14	22	遊具修繕・施設修繕	合 計		14	14	28	
N o	公園名	遊具	施設	合計																																													
1	新栄西公園	3		3	遊具更新（R6からの継続）																																												
2	追波川河川運動公園	1		1	遊具更新																																												
3	袋谷地南公園	1		1	遊具更新																																												
4	あけぼの北公園	1		1	遊具更新																																												
5	袋谷地東公園ほか12公園	8	14	22	遊具修繕・施設修繕																																												
合 計		14	14	28																																													
成 果		長寿命化対策に係る公園施設の更新及び修繕を実施した。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">更新・修繕施設数</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値（累計）</th><th>実績等（累計）</th></tr><tr><td>R3</td><td>29</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>R4</td><td>42</td><td>50</td><td>119.0%</td></tr><tr><td>R5</td><td>55</td><td>56</td><td>101.8%</td></tr><tr><td>R6</td><td>76</td><td>65</td><td>85.5%</td></tr><tr><td>R7</td><td>100</td><td>93</td><td>93.0%</td></tr></table>						年度	更新・修繕施設数		達成率	目標値（累計）	実績等（累計）	R3	29	0	0.0%	R4	42	50	119.0%	R5	55	56	101.8%	R6	76	65	85.5%	R7	100	93	93.0%																
年度	更新・修繕施設数		達成率																																														
	目標値（累計）	実績等（累計）																																															
R3	29	0	0.0%																																														
R4	42	50	119.0%																																														
R5	55	56	101.8%																																														
R6	76	65	85.5%																																														
R7	100	93	93.0%																																														
成果に係る評価		4公園6施設の長寿命化対策（施設更新）、13公園22施設の長寿命化対策（修繕）が完了し、公園機能の保全と利用者の安全性の確保が図られた。引き続き、長寿命化事業を実施し、適正な公園管理に努める必要がある。 補助対象とならない公園施設に係る予算の確保が課題となっている。																																															
(単位：円)																																																	
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
		42,942,000	42,344,110	18,660,000	17,800,000		5,884,110																																										

予算科目	8 款	土木費	事業名		公園施設整備事業																
	5 項	都市計画費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																
	3 目	公園管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																
	事業	公園管理費		(6)	公園整備を推進する																
担当部課		建設部都市計画課		実施計画掲載ページ		P 35															
目的及び事業内容		土地区画整理事業により市に帰属された14公園について、街区内に居住する市民が憩いと安らぎを感じる自然空間の創出を図ることを目的に、遊戯施設、休養施設、便益施設等の整備を行う。																			
取 組 実 績		1 工事の実施 茜平三丁目公園 ・ 園路広場整備工（人工芝） A＝54㎡ ・ 遊具（複合遊具等） N＝2基 ・ ベンチ N＝4基																			
成 果		1公園の整備が完了した。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">整備公園数</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値（累計）</th><th>実績等（累計）</th></tr><tr><td>～ R 6</td><td>11</td><td>11</td><td>100. 0%</td></tr><tr><td>R 7</td><td>12</td><td>12</td><td>100. 0%</td></tr></table>						年度	整備公園数		達成率	目標値（累計）	実績等（累計）	～ R 6	11	11	100. 0%	R 7	12	12	100. 0%
年度	整備公園数		達成率																		
	目標値（累計）	実績等（累計）																			
～ R 6	11	11	100. 0%																		
R 7	12	12	100. 0%																		
成果に係る評価		茜平三丁目公園が完成し、地域住民の憩いの場となり、心身の健康増進及びコミュニティの形成に資する環境が整った。引き続き、計画的に公園施設整備工事を実施する必要がある。																			
(単位：円)																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
	13, 000, 000	12, 031, 800		11, 400, 000		631, 800															

予算科目	8 款	土木費	事業名		東中里広場整備事業																				
	5 項	都市計画費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																				
	3 目	公園管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																				
	事業	公園管理費		(6)	公園整備を推進する																				
担当部課		建設部都市計画課		実施計画掲載ページ		－																			
目的及び事業内容		宮城県石巻合同庁舎跡地を取得し、地域住民の心身の健康増進等を図るため、健康づくり機能を有する自由に憩える広場の整備を行う。																							
取 組 実 績		1 工事の実施（R6からの継続） ・ 広場整備 A＝1.2ha ・ 四阿 N＝2基 ・ トイレ N＝1棟																							
成 果		広場整備工事及びトイレ、四阿の建築工事を実施し、完了した。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業の進捗</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R5</td><td>443,334,800 円</td><td>283,334,800 円</td><td>63.9%</td></tr><tr><td>R6</td><td>440,334,800 円</td><td>341,991,800 円</td><td>77.7%</td></tr><tr><td>R7</td><td>439,951,700 円</td><td>439,951,700 円</td><td>100.0%</td></tr></table>						年度	事業の進捗		達成率	目標値	実績等	R5	443,334,800 円	283,334,800 円	63.9%	R6	440,334,800 円	341,991,800 円	77.7%	R7	439,951,700 円	439,951,700 円	100.0%
年度	事業の進捗		達成率																						
	目標値	実績等																							
R5	443,334,800 円	283,334,800 円	63.9%																						
R6	440,334,800 円	341,991,800 円	77.7%																						
R7	439,951,700 円	439,951,700 円	100.0%																						
成果に係る評価		健康づくり機能を有する憩える広場を整備し、令和7年10月31日に供用開始したことにより、地域住民の心身の健康増進及びコミュニティの形成につなげることができた。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	97,960,000	97,959,900			97,959,900																				

予算科目	8 款	土木費	事業名		石巻市総合運動公園陸上競技場整備事業		
	5 項	都市計画費	総合計画	第 5 章	豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち		
	5 目	総合運動公園整備費		第 6 節	生涯にわたるスポーツ活動の推進		
	事業	陸上競技場整備事業費		(2)	スポーツ環境を整備する		
担当部課		市民生活部スポーツ振興課		実施計画掲載ページ		P 98	
目的及び事業内容			「さまざまなスポーツの基本である陸上競技を幼少から身近に体験し、スポーツ振興を通じて、子どもたちの未来を紡ぎ、スポーツ全体の向上と市民の健康増進に寄与する」という基本理念のもと、子どもから高齢者、障がいのある方まで、すべての市民が日常的に身体を動かせる場となる陸上競技場の整備を目指す。 また、陸上競技だけでなく、アスリートの育成や競技力の向上、さらにはスポーツを通じた交流人口の増加など、多様な価値と豊かな活動が生まれる環境の整備を図る。				
取 組 実 績			I P F I 導入可能性調査等業務 (1) 業務名 : 石巻市総合運動公園陸上競技場 P F I 導入可能性調査等業務 (2) 履行期間 : (当初) 令和6年9月5日から令和7年3月25日まで (変更) 令和6年9月5日から令和7年9月30日まで (3) 業務内容 : 基本計画策定業務 P P P / P F I 導入可能性調査業務 (4) 委託料 : 34,282,600円				
成 果			基本構想や基本計画策定業務において検討したコンセプトを可能な限り踏まえ、概算工事費を精査することができた。また、従来方式に加え、P F I (B T O) 方式や D B O 方式などの整備手法について比較検討を実施するとともに、民間事業者からの意見や提案を把握するための市場調査 (サウンディング調査) を実施し、コスト縮減と公共サービスの向上につながる最適な整備手法を検討を行うことができた。				
成果に係る評価			整備内容や施設規模の見直しにより、現実的な概算事業費を算出するとともに、P F I を含む複数の整備手法について比較検討を行い、持続可能性及び実現性の観点から最適な事業手法の方向性を整理した。 また、前年度に実施した測量及び地質調査業務の成果を踏まえ、施設機能、規模、整備方針及び事業手法等を総合的に取りまとめ、「石巻市総合運動公園陸上競技場基本計画」を策定し、今後の施設整備に向けた基本的な指針を示した。 今後も設計や事業化に向けた諸業務を整理し、施設整備に向けた業務を段階的に推進していく。				
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	44,090,480	34,310,595	17,136,000			17,174,595	

予算科目	8 款	土木費	事業名		街路整備事業 七窪蛇田線〔復興基金〕																											
	5 項	都市計画費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																											
	6 目	街路整備事業費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																											
	事業	七窪蛇田線街路整備事業費		(5)	道路整備を推進する																											
担当部課		建設部都市計画課	実施計画掲載ページ		－																											
目的及び事業内容		本路線は、末広町を起点とし、清水町、中里、北北上運河、ＪＲ石巻線等を越えて国道45号に接続する重要幹線道路であり、鉄道で南北に分断されている市街地へのアクセス性向上による交通の円滑化、災害時における内陸側への避難路及び防災拠点となる市役所や石巻市立病院、石巻赤十字病院を結ぶ輸送路の確保を目的として整備を行う。 全体計画：延長Ｌ＝570m　幅員Ｗ＝15.0m																														
取 組 実 績		1 業務委託の実施 (1) 境界杭復元測量（その2）業務　　Ａ＝3,200㎡ 2 工事の実施 (1) 舗装工事（南中里地区）Ｌ＝84.4m　車道舗装工　　Ａ＝756㎡ (2) 道路改良（その2）工事Ｌ＝282.7m 清水町地区：車道舗装工　　Ａ＝2,780㎡　排水構造物工　　Ｌ＝279m 南中里地区：歩車道舗装工　Ａ＝321㎡　　排水構造物工　　Ｌ＝149m (3) 環境施設整備工事（南中里地区）　用地舗装工　　Ａ＝1,352㎡ (4) 関連附帯（その6）工事（清水町地区）防護柵工　　Ｌ＝7m 3 補償の実施 (1) ケーブル支障移転補償　一式																														
成 果		南中里地区では、交差点北側の歩車道及び橋梁桁下の用地における舗装工事が完了した。また、清水町地区においては橋梁の桁下周辺の車道の舗装や側溝整備、防護柵の設置などの環境施設工事が完了した。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">事業の進捗</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等（累計）</th></tr><tr><td>R3</td><td>8,889,839,728　円</td><td>4,706,662,779　円</td><td>52.9　％</td></tr><tr><td>R4</td><td>8,889,839,728　円</td><td>6,331,921,451　円</td><td>71.2　％</td></tr><tr><td>R5</td><td>8,382,616,336　円</td><td>8,043,609,231　円</td><td>96.0　％</td></tr><tr><td>R6</td><td>8,273,384,406　円</td><td>8,206,478,130　円</td><td>99.1　％</td></tr><tr><td>R7</td><td>8,295,392,930　円</td><td>8,295,392,930　円</td><td>100.0　％</td></tr></table>					年度	事業の進捗		達成率	目標値	実績等（累計）	R3	8,889,839,728　円	4,706,662,779　円	52.9　％	R4	8,889,839,728　円	6,331,921,451　円	71.2　％	R5	8,382,616,336　円	8,043,609,231　円	96.0　％	R6	8,273,384,406　円	8,206,478,130　円	99.1　％	R7	8,295,392,930　円	8,295,392,930　円	100.0　％
年度	事業の進捗		達成率																													
	目標値	実績等（累計）																														
R3	8,889,839,728　円	4,706,662,779　円	52.9　％																													
R4	8,889,839,728　円	6,331,921,451　円	71.2　％																													
R5	8,382,616,336　円	8,043,609,231　円	96.0　％																													
R6	8,273,384,406　円	8,206,478,130　円	99.1　％																													
R7	8,295,392,930　円	8,295,392,930　円	100.0　％																													
成果に係る評価		本線部については、令和6年3月25日に全線供用を開始したが、南中里地区及び清水町地区の橋梁周辺並びに桁下の管理用地においては、路面舗装、側溝及び附属施設の設置等が未実施であったが、これらの工事を実施した。これにより、市内の交通の円滑化が図られ、渋滞の緩和や市街地へのアクセスが確保された。また、災害時における内陸側への避難路や防災拠点への輸送路を担う重要幹線路として地域経済の活性化に大きく寄与することができた。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	88,984,801	88,914,800	33,000,000	53,000,000	2,884,801	29,999																										

予算科目	8 款	土木費	事業名		市営住宅入居者移転計画推進事業			
	6 項	住宅費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち			
		1 目		住宅管理費	第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進		
		事業		市営住宅管理費	(3)	安全安心な公営住宅を提供する		
担当部課	建設部住宅課	実施計画掲載ページ		P 32				
目的及び事業内容			既存市営住宅等から復興公営住宅等への移転推進により、入居者の住環境の改善と、移転に伴う耐用年限を経過した既存市営住宅等の解体により、適正な管理戸数の確保を図ることを目的に策定した「石巻市営住宅等の用途廃止に伴う入居者移転計画」の推進に取り組むもの					
取 組 実 績			1 計画の説明及び意向調査の実施 過去に移転を希望しなかった世帯を含む139世帯に対して、個別説明により事業の目的及び内容を説明するとともに、移転意向調査を実施した。その際、移転を希望する又は検討可能な復興公営住宅の聞き取りを行い、今後の住戸マッチングに向け情報収集した。 2 抽選会等の実施による移転完了 移転先住宅に係る抽選会を実施し33世帯の移転が完了した。 民間賃貸住宅や施設入所により9世帯の移転が完了した。 早期移転希望世帯の定期募集への申込みにより9世帯の移転が完了した。 3 移転補償金の支払 移転が完了した51世帯へ移転補償金を支出した。					
成 果	1 移転世帯数実績 移転対象世帯（令和7年4月1日時点）：第1期（令和2年～令和6年）83世帯、第2期（令和7年～令和14年）473世帯							
	年度	目標値	移転世帯数	内訳				
	R 7	40世帯	51世帯	向陽町11、河北川の上上納（下）2、鮎川南第二1、鮎川笹ヶ平4、飯野川六本木（2F）4、鹿又5、河北川の上上納（上）2、河北沢田崎山2、桃生神取5、桃生四軒4、広淵藤ヶ崎1、蛇田1、水押改良2、水押3、鹿妻2、万石浦2				
成 果	2 既存市営住宅等の用途廃止実績							
	年度	団地数	戸数	内訳				
	R 7	1	1	鮎川金山住宅				
成 果	3 既存市営住宅等の解体実績 退去が完了した（住棟）の解体を行い、管理戸数の縮減ができた。							
	年度	団地数	戸数	内訳				
	R 7	4	25	新橋8、流留12、鮎川南4、鮎川金山1				
成果に係る評価			移転対象世帯に対しては、個別面談を基本として事業計画等の説明を行い、事業の目的及び内容に御理解いただいた上で事業を進めているところである。今後も移転に協力いただけるよう、個別面談による丁寧な説明を基本として、事業の推進に努めることとしたい。 また、令和7年度からは第2期移転対象世帯による定期募集等への応募が可能になり、今後も同制度の周知を行うことで移転の促進を図る。 なお、第1期移転対象世帯で移転意向のなかった世帯については、次年度以降も引き続き本計画について丁寧に説明するとともに、関係各課と連携しながら事業の推進を図る。					
予算の執行状況			(単位：円)					
			予算額	決算額	決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
					91,086,000	63,147,603	12,785,000	46,413,103

予算科目	8 款	土木費	事業名		空家等対策推進事業																												
	6 項	住宅費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																												
	1 目	住宅管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																												
	事業	空家等対策関係費		(4)	空き家対策を強化する																												
担当部課		建設部住宅課		実施計画掲載ページ		P 32																											
目的及び事業内容		1 目的 空家等対策の推進に関する特別措置法（平成27年5月全面施行）及び石巻市空家等の適切な管理に関する条例（令和2年4月施行）に基づき、令和3年3月に石巻市空家等対策計画を策定し、本計画により本市の空家等対策を推進するもの																															
		2 事業内容 (1) 空家等の調査に関する事項 (2) 空家等の発生予防に関する事項 (3) 空家等の適切な管理の促進に関する事項 (4) 空家等の利活用の促進に関する事項																															
取 組 実 績		空家等対策取組実績（令和7年度）																															
		1 令和7年度石巻市空家等継続調査結果 現地調査結果件数：309件（空き家281件、対象外28件） 老朽度 A判定：47件、B判定：50件、C判定：37件、D判定：129件、不明：18件 計281件																															
		2 空家等相談件数 199件 相談内訳																															
		<table><tr><td>危険家屋</td><td>環境衛生</td><td>利活用</td><td>売却</td><td>解体</td><td>相続</td><td>計</td></tr><tr><td>38件</td><td>120件</td><td>16件</td><td>11件</td><td>9件</td><td>5件</td><td>199件</td></tr></table> 指導通知等発送件数 319件						危険家屋	環境衛生	利活用	売却	解体	相続	計	38件	120件	16件	11件	9件	5件	199件												
危険家屋	環境衛生	利活用	売却	解体	相続	計																											
38件	120件	16件	11件	9件	5件	199件																											
		3 令和7年度 空き家無料相談会開催実績 年4回開催（6月、9月、11月、1月） 開催場所：市役所 501会議室 相談員：司法書士、建築士、宅地建物取引士、土地家屋調査士、行政書士 相談件数／相談枠：27件／28件																															
		4 空き家バンク等取組実績（令和3年7月からの延べ件数） 空家等登録件数 66件（うち成約件数 38件） 登録事業者数 23者																															
		5 第2次石巻市空家等対策計画策定 第1次計画（計画期間R3～R7）の改定 第2次計画（計画期間R8～R12）																															
		空家等対策の取組成果（令和7年度）																															
成 果		1 管理不全空家等改善件数																															
		<table><tr><td>解体</td><td>雑草等繁茂</td><td>工作物撤去等</td><td>計</td></tr><tr><td>8件</td><td>16件</td><td>6件</td><td>30件</td></tr></table>						解体	雑草等繁茂	工作物撤去等	計	8件	16件	6件	30件																		
解体	雑草等繁茂	工作物撤去等	計																														
8件	16件	6件	30件																														
		2 空き家無料相談会相談内訳（重複あり）																															
		<table><tr><td>相続</td><td>売却</td><td>管理</td><td>活用</td><td>解体</td><td>計</td></tr><tr><td>6件</td><td>15件</td><td>6件</td><td>9件</td><td>5件</td><td>41件</td></tr></table>						相続	売却	管理	活用	解体	計	6件	15件	6件	9件	5件	41件														
相続	売却	管理	活用	解体	計																												
6件	15件	6件	9件	5件	41件																												
		3 空き家バンク等取組実績（令和3年7月からの延べ件数）																															
		<table><tr><td>種別</td><td>件数</td><td colspan="3">内訳</td><td>R7実績</td></tr><tr><td>空家等登録件数</td><td>66件</td><td>石巻30、河北7、雄勝2、河南13、北上3、桃生4、牡鹿7</td><td colspan="3">12件</td></tr><tr><td>成約件数</td><td>38件</td><td>石巻16、河北4、雄勝1、河南8、北上2、桃生2、牡鹿5</td><td colspan="3">12件</td></tr><tr><td>バンク掲載件数</td><td>20件</td><td colspan="4"></td></tr></table>						種別	件数	内訳			R7実績	空家等登録件数	66件	石巻30、河北7、雄勝2、河南13、北上3、桃生4、牡鹿7	12件			成約件数	38件	石巻16、河北4、雄勝1、河南8、北上2、桃生2、牡鹿5	12件			バンク掲載件数	20件						
種別	件数	内訳			R7実績																												
空家等登録件数	66件	石巻30、河北7、雄勝2、河南13、北上3、桃生4、牡鹿7	12件																														
成約件数	38件	石巻16、河北4、雄勝1、河南8、北上2、桃生2、牡鹿5	12件																														
バンク掲載件数	20件																																
		4 空き家バンク登録戸数（K P I 実績）																															
		<table><tr><td>設定値</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr><tr><td>目標件数</td><td>20件</td><td>10件</td><td>10件</td><td>20件</td><td>20件</td><td>20件</td></tr><tr><td>実績件数</td><td>9件</td><td>8件</td><td>17件</td><td>20件</td><td>12件</td><td>-</td></tr><tr><td>達成率</td><td>45%</td><td>80%</td><td>170%</td><td>100%</td><td>60%</td><td>-</td></tr></table>						設定値	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標件数	20件	10件	10件	20件	20件	20件	実績件数	9件	8件	17件	20件	12件	-	達成率	45%	80%	170%	100%
設定値	R3	R4	R5	R6	R7	R8																											
目標件数	20件	10件	10件	20件	20件	20件																											
実績件数	9件	8件	17件	20件	12件	-																											
達成率	45%	80%	170%	100%	60%	-																											
成果に係る評価		令和5・6年度の空家等実態調査の結果を基に、令和7年度から5年間の継続調査に着手している。 市で継続的な調査が必要と判断した物件、新規の相談及び苦情が寄せられた物件を、継続的に調査することで空き家の管理状況を的確に把握し、利活用の促進と地域住民の生活環境の保全を図る。 また、空家実態調査の結果を踏まえ、第1次空家等対策計画の評価・検証を行い、その結果や令和5年度の特別措置法一部改正と施策の実現に向けた目標指標を反映した第2次空家等対策計画を策定した。 空き家無料相談会の開催は、空き家の利活用の促進、空き家の発生予防や管理不全空家等の改善につながっている。また、周知については、市のSNS等による発信が一定の反響があり今後も継続する。 空き家バンクの周知については、利用者が必要な情報を取得しやすいように、市ホームページの移住定住バナーから空き家バンク情報へのリンク先追加など、認知度向上に向けて関係団体と連携を図る。																															
		(単位：円)																															
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																												
					国(県)支出金	地方債	その他																										
	10,789,000		10,643,320		4,077,000		6,566,320																										

予算科目	8 款	土木費	事業名		危険ブロック塀除却等事業																												
	6 項	住宅費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																												
		1 目		住宅管理費	第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																											
		事業		地域住宅事業費（一般住宅）	（ 2 ）	災害に対する備えを充実させる																											
担当部課		建設部建築指導課		実施計画掲載ページ		P31																											
目的及び事業内容		地震発生時に起こり得るブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、通行人の安全確保を図るため「石巻市危険ブロック塀除却等事業補助金交付要綱」に基づき、石巻市耐震改修促進計画に定める通学路又は避難路に面した危険なブロック塀等を除却する方に対し、除却に要する費用の一部及び除却後にフェンスを新設する費用の一部を助成する。																															
取 組 実 績		1 取組経過 平成30年度から令和元年度の2カ年に渡り、市内全域16,703件の道路沿いのブロック塀の危険性について調査し、所有者に対し順次その判定結果を通知した。 国の社会資本整備総合交付金防災・安全交付金を活用するため、令和2年3月に石巻市耐震改修促進計画を改定し、避難路の位置付けを行ったうえで、事業の大部分を基幹事業として実施している。 また、宮城県ブロック塀等除却工事助成事業補助金を活用し、通学路又は避難路に面するブロック塀のうち、ブロック塀等実態調査で緊急改善又は要改善と判定されたものを除却する場合に、加算金を支給している。 2 補助内容 (1) 除却補助 除却費用の2/3又は1㎡当り8万円を乗じた額のいずれか低い額（限度額30万円） (2) 設置補助 設置費用の2/3又は1㎡当り8万円を乗じた額のいずれか低い額（限度額10万円） (3) 県補助加算 除却費用の1/6又は市が負担する額の1/3のいずれか低い額（限度額7.5万円） ※市要綱改正 令和7年4月1日施行（県補助加算金：スクールゾーン外の危険ブロック塀も対象） 3 事業期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日 4 活動 (1) 市報、市ホームページによる補助金制度の周知 (2) 緊急改善ブロック塀所有者に対する戸別訪問による除却啓発 16件 (3) スクールゾーン外の緊急改善ブロック塀所有者に対する通知による除却啓発 227件 (4) 危険ブロック塀除却窓口相談 (5) 危険ブロック塀現地調査																															
成 果		通学路又は避難路に面した危険なブロック塀等の38件の除却による通行人の安全性向上が図られた。 <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績</th></tr><tr><td>R3</td><td>100件</td><td>113件</td><td>113%</td></tr><tr><td>R4</td><td>110件</td><td>135件</td><td>123%</td></tr><tr><td>R5</td><td>100件</td><td>64件</td><td>64%</td></tr><tr><td>R6</td><td>100件</td><td>53件</td><td>53%</td></tr><tr><td>R7</td><td>100件</td><td>38件</td><td>38%</td></tr></table>						区 分	成果指標		達成率	目標値	実績	R3	100件	113件	113%	R4	110件	135件	123%	R5	100件	64件	64%	R6	100件	53件	53%	R7	100件	38件	38%
区 分	成果指標		達成率																														
	目標値	実績																															
R3	100件	113件	113%																														
R4	110件	135件	123%																														
R5	100件	64件	64%																														
R6	100件	53件	53%																														
R7	100件	38件	38%																														
成果に係る評価		除却の実績件数は、前年度に対して15件減の38件であった。 除却件数は、令和4年度をピークに減少しており、減少の要因としては、大きな地震の発生から時間が経過していることやスクールゾーン外に存する緊急改善判定のブロック塀所有者に対して、令和4年度に実施したアンケートによると、「金銭的理由」、「過去の大きな地震でも壊れなかったので大丈夫」の回答が多数を占めており、ブロック塀倒壊の危険性に対する意識低下と推測される。 このことから、除却意思の障壁となっている金銭的課題の解決方法として、ブロック塀の全部除却ではなく、危険なブロック塀の部分除却による危険性の低減も手法の一つとして指導していく。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
			13,513,000	11,750,000	6,864,000		4,886,000																										

予算科目	8 款	土木費	事業名		木造住宅耐震診断事業																											
	6 項	住宅費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																											
	1 目	住宅管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																											
	事業	地域住宅事業費（一般住宅）		（ 2 ）	災害に対する備えを充実させる																											
担当部課		建設部建築指導課		実施計画掲載ページ		P 31																										
目的及び事業内容			木造住宅の地震に対する安全性の確保及び向上を図り、震災に強いまちづくりを推進するため、「石巻市木造住宅耐震診断事業実施要綱」に基づき、市内に存する昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の所有者が耐震診断を希望する場合、耐震診断士を派遣し、耐震診断及び耐震改修計画の作成を行う。																													
取 組 実 績			1 派遣に要する費用 市は、耐震診断士の派遣に要する費用、対象住宅1棟当たり下記のとおり負担した。 <table><tr><td>延べ面積</td><td>派遣費用総額</td></tr><tr><td>200㎡以下</td><td>150,800円（133,100円）</td></tr><tr><td>200㎡を超え270㎡以下</td><td>161,300円（142,600円）</td></tr><tr><td>270㎡を超え340㎡以下</td><td>171,700円（152,000円）</td></tr><tr><td>340㎡を超える</td><td>182,200円（161,400円）</td></tr></table> ※（ ）内の金額については、上部構造の評点が1.0以上で、重大な地盤・基礎についての注意事項がないため、耐震改修計画を作成しない場合の金額である。 ※ 派遣費用は全額公費負担である。 2 事業期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日 3 活動 (1) 市報、市ホームページでの事業内容の周知 (2) 住宅耐震補助事業の内容が記載された普及啓発資料の窓口掲示及び配布 (3) 住宅所有者に対する戸別訪問 148件 (4) 住宅所有者に対するダイレクトメールの送付 140件				延べ面積	派遣費用総額	200㎡以下	150,800円（133,100円）	200㎡を超え270㎡以下	161,300円（142,600円）	270㎡を超え340㎡以下	171,700円（152,000円）	340㎡を超える	182,200円（161,400円）																
延べ面積	派遣費用総額																															
200㎡以下	150,800円（133,100円）																															
200㎡を超え270㎡以下	161,300円（142,600円）																															
270㎡を超え340㎡以下	171,700円（152,000円）																															
340㎡を超える	182,200円（161,400円）																															
成 果			木造住宅の耐震診断を実施したことにより、14件の住宅所有者が現在の耐震性を把握し、耐震改修の実施を判断するための情報を提供できた。 <table><tr><td rowspan="2">区 分</td><td colspan="2">成果指標</td><td rowspan="2">達成率</td></tr><tr><td>目標値</td><td>実績</td></tr><tr><td>R3</td><td>40件</td><td>32件</td><td>80%</td></tr><tr><td>R4</td><td>40件</td><td>39件</td><td>98%</td></tr><tr><td>R5</td><td>40件</td><td>22件</td><td>55%</td></tr><tr><td>R6</td><td>40件</td><td>20件</td><td>50%</td></tr><tr><td>R7</td><td>40件</td><td>14件</td><td>35%</td></tr></table>				区 分	成果指標		達成率	目標値	実績	R3	40件	32件	80%	R4	40件	39件	98%	R5	40件	22件	55%	R6	40件	20件	50%	R7	40件	14件	35%
区 分	成果指標		達成率																													
	目標値	実績																														
R3	40件	32件	80%																													
R4	40件	39件	98%																													
R5	40件	22件	55%																													
R6	40件	20件	50%																													
R7	40件	14件	35%																													
成果に係る評価			耐震診断の実績件数については、前年度に対して6件減の14件であった。 耐震診断件数は、令和4年度をピークに減少傾向にある。耐震診断事業の周知では、築年数の高い住宅が多い地区を対象に住宅耐震化緊急促進アクションプログラムの一つとして戸別訪問を実施し、本診断事業が全額公費により賄われていることを強調し説明している。しかし、所有者からはこれまでの大きな地震にも耐えられたという危険性の過小評価や後継者がいないため改修しても意味がないといった考え、さらには診断を実施することで改修の義務を感じている所有者からの誤解の声もあり、この点が申請件数減少の要因とも言える。 本事業は、現在の住宅の耐震性を知る機会になることや診断結果と併せて提供している改修計画案は改修を検討する判断材料にもなることを説明し、事業を継続していく。																													
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	2,183,100	2,183,100	1,579,400			603,700																										

予算科目	8 款	土木費	事業名		木造住宅耐震改修工事助成事業																												
	6 項	住宅費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																												
	1 目	住宅管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																												
	事業	地域住宅事業費（一般住宅）		（ 2 ）	災害に対する備えを充実させる																												
担当部課		建設部建築指導課		実施計画掲載ページ		P 31																											
目的及び事業内容		大規模地震による住宅被害を減ずるため、「石巻市木造住宅耐震改修工事助成事業補助金交付要綱」に基づき、本市が実施する木造住宅耐震事業で耐震診断及びその診断から耐震改修計画を作成した市内に存する木造住宅の所有者が、耐震化工事を実施する場合、工事に要する費用の一部を補助する。																															
取 組 実 績		1 補助金額 (1) 耐震化工事に要する費用の4/5以内の額（限度額 1,150,000円） (2) その他改修工事又は建替工事を行う場合は、耐震化工事に要する費用の8/115以内の額を加算（限度額 100,000円） ※市要綱改正 令和7年4月1日施行（施行前：耐震化工事に要する費用の助成限度額 1,000,000円） 2 事業期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日 3 活動 (1) 市報、市ホームページでの事業内容の周知 (2) 住宅耐震補助事業の内容が記載された普及啓発用資料の窓口掲示及び配布 (3) 市内に存する協力小売店舗での住宅耐震補助事業の内容が記載された普及啓発用資料の掲示 (4) 耐震診断の補助利用者に県知事及び市長の連名通知による改修の指導 17件 (5) 耐震診断の補助利用者に改修補助の制度案内の送付による啓発 17件																															
成 果		耐震診断の結果に基づき実施した耐震改修工事により、3件の木造住宅が現行の耐震設計基準（昭和56年6月以降）を満たすことができた。 <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績</th></tr><tr><td>R3</td><td>15件</td><td>14件</td><td>94%</td></tr><tr><td>R4</td><td>20件</td><td>9件</td><td>45%</td></tr><tr><td>R5</td><td>15件</td><td>6件</td><td>40%</td></tr><tr><td>R6</td><td>15件</td><td>1件</td><td>7%</td></tr><tr><td>R7</td><td>15件</td><td>3件</td><td>20%</td></tr></table>						区 分	成果指標		達成率	目標値	実績	R3	15件	14件	94%	R4	20件	9件	45%	R5	15件	6件	40%	R6	15件	1件	7%	R7	15件	3件	20%
区 分	成果指標		達成率																														
	目標値	実績																															
R3	15件	14件	94%																														
R4	20件	9件	45%																														
R5	15件	6件	40%																														
R6	15件	1件	7%																														
R7	15件	3件	20%																														
成果に係る評価		耐震改修の実績件数については、前年度に対して2件増の3件であったが、令和3年度以降は減少傾向である。令和6年度の耐震診断の実施件数20件に対して、令和7年度中に耐震改修工事を行った木造住宅は3件であった。改修工事が未実施の17件の木造住宅所有者に対して行ったアンケートの8件の回答では、「耐震改修工事を考えているか」の問いに対し、「考えている」、「考えていない」が共に3件であった。また、複数回答で求めた「耐震改修等を考えていない理由」では「金銭的理由」が一番多く、近年の物価高騰の影響が大きいと伺える。次点には「同居する子世帯等がない」、「助成額が小さい」、「施工する業者がわからない」の回答が続いた。補助金の限度額は令和7年度から令和6年度比で15万円増額としており、制度の改善を周知すると共に、引き続き補助金利用と改修啓発に根気強く取り組んでいく。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	3,750,000	3,750,000	2,542,500			1,207,500																											

予算科目	8 款	土木費	事業名		狭あい道路整備事業																																		
	6 項	住宅費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち																																		
	1 目	住宅管理費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進																																		
	事業	地域住宅事業費（一般住宅）		（ 5 ）	道路整備を推進する																																		
担当部課		建設部建築指導課		実施計画掲載ページ		P 34																																	
目的及び事業内容		災害時における避難路を確保し、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図るため、「石巻市狭あい道路整備要綱」に基づき、幅員4m未満の狭あい道路に接する土地の所有者又は建築主等が新築・増築や建て替えのほか土地の売買を行う際に協議を行い、当該道路の拡幅整備に対し、工事費用等の一部を助成する。																																					
取 組 実 績		1 助成金額 工作物移転工事等費用、登記費用及び境界立会い費用に要した額の1/2以内（限度額50万円） ※市要綱改正 令和7年4月1日施行（施行前：補助率 3/4、限度額設定 無し） 2 活動 (1) 市ホームページでの事業内容の周知 (2) 狭あい道路窓口相談 (3) 狭あい道路解消シンポジウム（主催：日本土地家屋調査士会連合会）において講師として本市の狭あい道路事情と整備事業を説明																																					
成 果		土地の所有者又は建築主等の理解と協力のもと、10件の狭あい道路の拡幅整備による居住環境の向上が図られた。 <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th><th rowspan="2">助成額</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績</th></tr><tr><td>R3</td><td>40件</td><td>28件</td><td>70%</td><td>7,117,000円</td></tr><tr><td>R4</td><td>40件</td><td>23件</td><td>58%</td><td>6,504,000円</td></tr><tr><td>R5</td><td>40件</td><td>17件</td><td>43%</td><td>6,062,000円</td></tr><tr><td>R6</td><td>40件</td><td>18件</td><td>45%</td><td>8,729,000円</td></tr><tr><td>R7</td><td>40件</td><td>10件</td><td>25%</td><td>1,563,000円</td></tr></table>						区 分	成果指標		達成率	助成額	目標値	実績	R3	40件	28件	70%	7,117,000円	R4	40件	23件	58%	6,504,000円	R5	40件	17件	43%	6,062,000円	R6	40件	18件	45%	8,729,000円	R7	40件	10件	25%	1,563,000円
区 分	成果指標		達成率	助成額																																			
	目標値	実績																																					
R3	40件	28件	70%	7,117,000円																																			
R4	40件	23件	58%	6,504,000円																																			
R5	40件	17件	43%	6,062,000円																																			
R6	40件	18件	45%	8,729,000円																																			
R7	40件	10件	25%	1,563,000円																																			
成果に係る評価		助成件数について、前年度に対して8件減の10件であった。 令和7年度の狭あい道路整備事業の活用については、10件中9件が新築、建て替えに合わせて行われており、高い割合となっている。一方で、住宅の建築確認申請件数は、令和3年度は519件、令和4年度は504件、令和5年度は314件、令和6年度は225件、令和7年度は243件と減少傾向にあり、同様に狭あい道路の整備件数も減少傾向にあると思われるが、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図るため、制度の周知に努め、土地の所有者等の協力を得ながら事業を継続していく。																																					
							(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																		
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	2,429,000		1,563,000		428,000			1,135,000																															

予算科目	9 款	消防費	事業名		防火水槽浸漬清掃事業																																			
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																																			
	3 目	消防施設費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																																			
	事業	消防施設関係費		(3)	消防機能・交通安全を推進する																																			
担当部課		危機管理部地域安全推進課		実施計画掲載ページ		P 18																																		
目的及び事業内容		既存の無蓋式防火水槽は、自然堆積物等（土砂・落葉等）が堆積することで、本来貯水可能な水量が確保できなくなるほか、円滑な消防活動を行うための消防ポンプに基大な不具合を発生させることから、水槽内の堆積物等の除去（浸漬作業）を行い、防火水槽を良好な状態で使用できるよう整備することにより、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																																						
取 組 実 績		浸漬整備計画に基づき、年10基の整備を目標に取り組み、9基の浸漬を行った。 <table><tr><td>No.</td><td>地区名</td><td>実施場所</td></tr><tr><td>1</td><td>河北</td><td>石巻市中島字屋敷入畠中40-1地内</td></tr><tr><td>2</td><td>河北</td><td>石巻市飯野字寒風沢内田133地内</td></tr><tr><td>3</td><td>河北</td><td>石巻市三輪田字堀ノ内74地内</td></tr><tr><td>4</td><td>河南</td><td>石巻市前谷地字小友32地内</td></tr><tr><td>5</td><td>河南</td><td>石巻市鹿又字秋葉前3-4地内</td></tr><tr><td>6</td><td>河南</td><td>石巻市須江字瓦山前134-2地内</td></tr><tr><td>7</td><td>桃生</td><td>石巻市桃生町太田字道端2-3地内</td></tr><tr><td>8</td><td>桃生</td><td>石巻市桃生町永井字仁田森37-3地内</td></tr><tr><td>9</td><td>桃生</td><td>石巻市桃生町永井字糠塚76-4地内</td></tr></table>							No.	地区名	実施場所	1	河北	石巻市中島字屋敷入畠中40-1地内	2	河北	石巻市飯野字寒風沢内田133地内	3	河北	石巻市三輪田字堀ノ内74地内	4	河南	石巻市前谷地字小友32地内	5	河南	石巻市鹿又字秋葉前3-4地内	6	河南	石巻市須江字瓦山前134-2地内	7	桃生	石巻市桃生町太田字道端2-3地内	8	桃生	石巻市桃生町永井字仁田森37-3地内	9	桃生	石巻市桃生町永井字糠塚76-4地内		
No.	地区名	実施場所																																						
1	河北	石巻市中島字屋敷入畠中40-1地内																																						
2	河北	石巻市飯野字寒風沢内田133地内																																						
3	河北	石巻市三輪田字堀ノ内74地内																																						
4	河南	石巻市前谷地字小友32地内																																						
5	河南	石巻市鹿又字秋葉前3-4地内																																						
6	河南	石巻市須江字瓦山前134-2地内																																						
7	桃生	石巻市桃生町太田字道端2-3地内																																						
8	桃生	石巻市桃生町永井字仁田森37-3地内																																						
9	桃生	石巻市桃生町永井字糠塚76-4地内																																						
成 果		無蓋式防火水槽内堆積物等の浸漬を行い、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">予算</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R3</td><td>R3現年</td><td>10基</td><td>8基</td><td>80%</td></tr><tr><td>R4</td><td>R4現年</td><td>10基</td><td>9基</td><td>90%</td></tr><tr><td>R5</td><td>R5現年</td><td>10基</td><td>6基</td><td>60%</td></tr><tr><td>R6</td><td>R6現年</td><td>10基</td><td>7基</td><td>70%</td></tr><tr><td>R7</td><td>R7現年</td><td>10基</td><td>9基</td><td>90%</td></tr></table>							年度	予算	成果指標		達成率	目標値	実績等	R3	R3現年	10基	8基	80%	R4	R4現年	10基	9基	90%	R5	R5現年	10基	6基	60%	R6	R6現年	10基	7基	70%	R7	R7現年	10基	9基	90%
年度	予算	成果指標		達成率																																				
		目標値	実績等																																					
R3	R3現年	10基	8基	80%																																				
R4	R4現年	10基	9基	90%																																				
R5	R5現年	10基	6基	60%																																				
R6	R6現年	10基	7基	70%																																				
R7	R7現年	10基	9基	90%																																				
成果に係る評価		総合計画に基づき、10基の浸漬整備を計画していたが、浸漬箇所の立地条件や補水状況等により、浸漬可能な9基の実施にとどまった。 これにより、円滑な消防活動に必要な消防水利が確保され、地域住民の安全・安心な生活環境の維持・向上に寄与した。 一方で、市内には53基の無蓋式防火水槽が設置しており、令和8年度以降も引き続き計画的な浸漬を推進していく必要がある。 なお、令和7年度は無蓋式防火水槽4基の有蓋化を実施しており、地域安全性の更なる向上が図られている。																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	8,000,000	6,722,100				6,722,100																																		

予算科目	9 款	消防費	事業名		耐震性貯水槽整備事業																																												
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																																												
	3 目	消防施設費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																																												
	事業	消防施設関係費		(3)	消防機能・交通安全を推進する																																												
担当部課		危機管理部地域安全推進課		実施計画掲載ページ		P 17																																											
目的及び事業内容		火災発生時における無水利地域の水利確保及び環境整備のため、消防庁の第6次地震防災緊急事業5箇年計画（令和3年度～令和7年度）にエントリーし、補助金を活用しながら年4基の耐震性貯水槽を整備することにより、地域住民の安全で安心な生活の確保と災害対策の更なる充実を図る。																																															
取 組 実 績		火災時の重要施設である消防水利の充実強化を図るため、更新計画に基づき耐震性貯水槽を整備した。 <table><tr><th>設置場所</th><th>設置基数</th><th>容量</th><th>予算</th></tr><tr><td>石巻市小船越地内（河北地区）</td><td>1基</td><td>40㎡</td><td>R7現年</td></tr><tr><td>石巻市飯野地内（河北地区）</td><td>1基</td><td>40㎡</td><td>R7現年</td></tr><tr><td>石巻市前谷地地内（河南地区）</td><td>1基</td><td>40㎡</td><td>R7現年</td></tr><tr><td>石巻市桃生町倉坪地内（桃生地区）</td><td>1基</td><td>40㎡</td><td>R7現年</td></tr></table>							設置場所	設置基数	容量	予算	石巻市小船越地内（河北地区）	1基	40㎡	R7現年	石巻市飯野地内（河北地区）	1基	40㎡	R7現年	石巻市前谷地地内（河南地区）	1基	40㎡	R7現年	石巻市桃生町倉坪地内（桃生地区）	1基	40㎡	R7現年																					
設置場所	設置基数	容量	予算																																														
石巻市小船越地内（河北地区）	1基	40㎡	R7現年																																														
石巻市飯野地内（河北地区）	1基	40㎡	R7現年																																														
石巻市前谷地地内（河南地区）	1基	40㎡	R7現年																																														
石巻市桃生町倉坪地内（桃生地区）	1基	40㎡	R7現年																																														
成 果		無蓋式防火水槽を耐震性貯水槽に更新したことにより、地域住民の安全で安心な生活の確保と消防施設の充実、強化が図られた。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">予算</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td rowspan="2">R3</td><td>R2繰越</td><td>2基</td><td>2基</td><td rowspan="2">66.7%</td></tr><tr><td>R3現年</td><td>4基</td><td>2基</td></tr><tr><td rowspan="2">R4</td><td>R3繰越</td><td>2基</td><td>2基</td><td rowspan="2">66.7%</td></tr><tr><td>R4現年</td><td>4基</td><td>2基</td></tr><tr><td rowspan="2">R5</td><td>R4繰越</td><td>2基</td><td>2基</td><td rowspan="2">100.0%</td></tr><tr><td>R5現年</td><td>4基</td><td>4基</td></tr><tr><td>R6</td><td>R6現年</td><td>4基</td><td>4基</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>R7</td><td>R7現年</td><td>4基</td><td>4基</td><td>100.0%</td></tr></table>							年度	予算	成果指標		達成率	目標値	実績等	R3	R2繰越	2基	2基	66.7%	R3現年	4基	2基	R4	R3繰越	2基	2基	66.7%	R4現年	4基	2基	R5	R4繰越	2基	2基	100.0%	R5現年	4基	4基	R6	R6現年	4基	4基	100.0%	R7	R7現年	4基	4基	100.0%
年度	予算	成果指標		達成率																																													
		目標値	実績等																																														
R3	R2繰越	2基	2基	66.7%																																													
	R3現年	4基	2基																																														
R4	R3繰越	2基	2基	66.7%																																													
	R4現年	4基	2基																																														
R5	R4繰越	2基	2基	100.0%																																													
	R5現年	4基	4基																																														
R6	R6現年	4基	4基	100.0%																																													
R7	R7現年	4基	4基	100.0%																																													
成果に係る評価		令和7年度は、河北地区2基、河南地区1基、桃生地区1基の計4基の消防水利整備を実施し、地域防災力の向上を図った。 市内には依然として定期的な浸漬作業を要する無蓋式防火水槽が多く残されていることから、今後も維持管理の効率化及び機能強化の観点から、計画的な耐震性貯水槽への更新を継続して推進していく必要がある。																																															
(単位：円)																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																											
	117,200,000	106,100,500	15,984,000	81,100,000		9,016,500																																											

予算科目	9 款	消防費	事業名		消防団ポンプ置場整備事業																																				
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																																				
	3 目	消防施設費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																																				
	事業	消防施設関係費		(3)	消防機能・交通安全を推進する																																				
担当部課		危機管理部地域安全推進課		実施計画掲載ページ		P 17																																			
目的及び事業内容		消防団の活動拠点として消防団ポンプ置場を整備し、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																																							
取 組 実 績		既存の消防団ポンプ置場の老朽化に伴い、更新計画に基づき消防団ポンプ置場2棟を解体新築した。 <table><tr><td>ポンプ置場名称</td><td>事業内容</td><td>延床面積</td><td>詰所</td><td>予算</td></tr><tr><td>石巻市消防団沼津班ポンプ置場</td><td>木造2階建て</td><td>67.89㎡</td><td>有</td><td>R7現年</td></tr><tr><td>石巻市消防団沢田班ポンプ置場</td><td>木造2階建て</td><td>80.73㎡</td><td>有</td><td>R7現年</td></tr></table>							ポンプ置場名称	事業内容	延床面積	詰所	予算	石巻市消防団沼津班ポンプ置場	木造2階建て	67.89㎡	有	R7現年	石巻市消防団沢田班ポンプ置場	木造2階建て	80.73㎡	有	R7現年																		
ポンプ置場名称	事業内容	延床面積	詰所	予算																																					
石巻市消防団沼津班ポンプ置場	木造2階建て	67.89㎡	有	R7現年																																					
石巻市消防団沢田班ポンプ置場	木造2階建て	80.73㎡	有	R7現年																																					
成 果		消防団ポンプ置場を新築することにより、当該地域の消防力の強化及び地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">予算</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td rowspan="2">R4</td><td>R3繰越</td><td>2棟</td><td>2棟</td><td rowspan="2">100.0%</td></tr><tr><td>R4現年</td><td>2棟</td><td>2棟</td></tr><tr><td>R5</td><td>R5現年</td><td>2棟</td><td>1棟</td><td>50.0%</td></tr><tr><td rowspan="2">R6</td><td>R5繰越</td><td>1棟</td><td>1棟</td><td rowspan="2">100.0%</td></tr><tr><td>R6現年</td><td>2棟</td><td>2棟</td></tr><tr><td>R7</td><td>R7現年</td><td>2棟</td><td>2棟</td><td>100.0%</td></tr></table>							年度	予算	成果指標		達成率	目標値	実績等	R4	R3繰越	2棟	2棟	100.0%	R4現年	2棟	2棟	R5	R5現年	2棟	1棟	50.0%	R6	R5繰越	1棟	1棟	100.0%	R6現年	2棟	2棟	R7	R7現年	2棟	2棟	100.0%
年度	予算	成果指標		達成率																																					
		目標値	実績等																																						
R4	R3繰越	2棟	2棟	100.0%																																					
	R4現年	2棟	2棟																																						
R5	R5現年	2棟	1棟	50.0%																																					
R6	R5繰越	1棟	1棟	100.0%																																					
	R6現年	2棟	2棟																																						
R7	R7現年	2棟	2棟	100.0%																																					
成果に係る評価		消防団ポンプ置場更新計画に基づき、2棟のポンプ置場の整備が完了した。 今後も地域の実情を勘案しながら、更新計画に基づき毎年2棟の整備を進める必要がある。																																							
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				(単位：円)																																	
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
		61,260,000	58,829,100		58,500,000			329,100																																	

予算科目	9 款	消防費	事業名		非常備消防自動車整備事業																													
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																													
	3 目	消防施設費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																													
	事業	消防自動車関係費		(3)	消防機能・交通安全を推進する																													
担当部課		危機管理部地域安全推進課		実施計画掲載ページ		P 17																												
目的及び事業内容		経年劣化した非常備消防自動車を整備することにより、消防設備の充実と地域消防力の向上を推進し、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																																
取 組 実 績		非常備消防自動車更新計画に基づき、小型動力ポンプ付軽積載車2台及び指揮広報車1台を整備した。 <table><tr><td>車種</td><td>台数</td><td>配備所属</td></tr><tr><td>小型動力ポンプ付軽積載車</td><td>1台</td><td>石巻市消防団河北地区団後谷地班</td></tr><tr><td>小型動力ポンプ付軽積載車</td><td>1台</td><td>石巻市消防団河南地区団青木班</td></tr><tr><td>指揮広報車</td><td>1台</td><td>石巻市消防団河南地区団</td></tr></table>							車種	台数	配備所属	小型動力ポンプ付軽積載車	1台	石巻市消防団河北地区団後谷地班	小型動力ポンプ付軽積載車	1台	石巻市消防団河南地区団青木班	指揮広報車	1台	石巻市消防団河南地区団														
車種	台数	配備所属																																
小型動力ポンプ付軽積載車	1台	石巻市消防団河北地区団後谷地班																																
小型動力ポンプ付軽積載車	1台	石巻市消防団河南地区団青木班																																
指揮広報車	1台	石巻市消防団河南地区団																																
成 果		経年劣化した非常備消防自動車を整備したことにより、地域住民の安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。 <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績等</th></tr><tr><td>R3</td><td>7台</td><td>7台</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>R4</td><td>3台</td><td>2台</td><td>66.7%</td></tr><tr><td>R5</td><td>4台</td><td>4台</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>R6</td><td>3台</td><td>3台</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>R7</td><td>4台</td><td>3台</td><td>75.0%</td></tr></table>							年度	成果指標		達成率	目標値	実績等	R3	7台	7台	100.0%	R4	3台	2台	66.7%	R5	4台	4台	100.0%	R6	3台	3台	100.0%	R7	4台	3台	75.0%
年度	成果指標		達成率																															
	目標値	実績等																																
R3	7台	7台	100.0%																															
R4	3台	2台	66.7%																															
R5	4台	4台	100.0%																															
R6	3台	3台	100.0%																															
R7	4台	3台	75.0%																															
成果に係る評価		令和7年度は、非常備消防自動車更新計画に基づき、消防自動車1台、小型動力ポンプ付積載車2台及び指揮広報車1台の整備を見込んでいたが、このうち、消防自動車1台については、車両本体のベースとなる基本シャーシの供給遅延という自動車業界の影響を受け、整備は3台にとどまった。整備を完了した車両の運用開始により、地域における消防力の維持・向上が図られた。今後も災害から地域住民の生命及び財産を保護し、安全・安心な生活環境を確保するため、購入後概ね20年を更新目安とし、消防団の班再編計画との整合性を図りながら、計画的な車両整備を順次進めていく必要がある。																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	19,597,000	19,596,500	6,532,000	9,300,000		3,764,500																												

予算科目	9 款	消防費	事業名		災害情報発信事業																												
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																												
	5 目	災害対策費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																												
	事業	危機対策費、防災行政無線通信施設管理費		(2)	防災情報を発信する																												
担当部課		危機管理部危機対策課		実施計画掲載ページ		P 17																											
目的及び事業内容		既存の防災行政無線・テレビ・ラジオに加え、災害情報一斉配信システムを活用したＬＩＮＥ・メール・電話・ＦＡＸによる情報配信や、防災行政無線を補完する防災行政無線テレホンサービスを運用することにより、多様な手段による災害情報の提供を行い、市民の防災意識の向上及び災害情報・緊急情報の配信体制の充実を図る。																															
取 組 実 績		登録者数 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">登録者数</th><th rowspan="2">増加数</th></tr><tr><th>令和6年度末</th><th>令和7年度末</th></tr><tr><td>ＬＩＮＥ</td><td>12,866件</td><td>15,297件</td><td>2,431件</td></tr><tr><td>メール</td><td>3,443件</td><td>3,513件</td><td>70件</td></tr><tr><td>電話</td><td>37件</td><td>42件</td><td>5件</td></tr><tr><td>ＦＡＸ</td><td>2件</td><td>3件</td><td>1件</td></tr><tr><td>合計</td><td>16,348件</td><td>18,855件</td><td>2,507件</td></tr></table>						項目	登録者数		増加数	令和6年度末	令和7年度末	ＬＩＮＥ	12,866件	15,297件	2,431件	メール	3,443件	3,513件	70件	電話	37件	42件	5件	ＦＡＸ	2件	3件	1件	合計	16,348件	18,855件	2,507件
項目	登録者数		増加数																														
	令和6年度末	令和7年度末																															
ＬＩＮＥ	12,866件	15,297件	2,431件																														
メール	3,443件	3,513件	70件																														
電話	37件	42件	5件																														
ＦＡＸ	2件	3件	1件																														
合計	16,348件	18,855件	2,507件																														
成 果		登録の推進については、ホームページや出前講座による広報に加え、防災フェアや総合防災訓練などの防災関連イベントにおいても周知を行った。また、近年多発する熊の出没情報や地震の発生などを背景とした防災意識の高まりもあり、登録者数が増加した。																															
成果に係る評価		情報取得手段の多様化を踏まえ、今後もＬＩＮＥをはじめとするＳＮＳの登録促進に取り組むとともに、メール・電話・ＦＡＸを含め、市民が災害情報・緊急情報を容易に取得できる環境の充実を図り、防災意識の向上を図っていく。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	7,977,078	7,977,078				7,977,078																											

予算科目	9 款	消防費	事業名		災害用備蓄配備事業																												
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																												
	5 目	災害対策費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																												
	事業	危機対策費、防災推進費		(1)	地域防災力の向上を図る																												
担当部課		危機管理部危機対策課		実施計画掲載ページ		P 16																											
目的及び事業内容		大規模災害の発災時には、被災地域の流通機能が低下し、外部からの救援物資を速やかに供給できないことが懸念されるため、石巻市災害時備蓄計画に基づき、避難所運営に必要な資機材や、非常持出品を持ち出せなかった避難者のための食料・飲料水などの災害用備蓄品を各避難場所等へ配備するとともに、計画的な更新を行うもの。																															
取 組 実 績		石巻市災害時備蓄計画の年次備蓄配備計画に基づき、避難場所等34か所の食料・飲料水などの災害用備蓄品を更新した。 また、本庁及び各総合支所に備蓄する粉ミルクを更新した。 避難場所等に配備した主な非常用食糧及び数量 <table><tr><th>非常用食糧</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td>食糧品（アルファ米）</td><td>5,750食</td><td rowspan="4">備蓄計画に基づく配備</td></tr><tr><td>食糧品（長期保存パン）</td><td>5,750食</td></tr><tr><td>非常用飲料水（500m l）</td><td>23,000本</td></tr><tr><td>粉ミルク</td><td>504箱（4,940食）</td></tr></table>						非常用食糧	数量	備考	食糧品（アルファ米）	5,750食	備蓄計画に基づく配備	食糧品（長期保存パン）	5,750食	非常用飲料水（500m l）	23,000本	粉ミルク	504箱（4,940食）														
非常用食糧	数量	備考																															
食糧品（アルファ米）	5,750食	備蓄計画に基づく配備																															
食糧品（長期保存パン）	5,750食																																
非常用飲料水（500m l）	23,000本																																
粉ミルク	504箱（4,940食）																																
成 果		石巻市災害時備蓄計画に基づき、災害用備蓄品を更新することで、災害時に非常持出品を持ち出すことができなかった避難者への備えの充実が図られた。 主な備蓄品（非常用食糧）の配備状況 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">成果指標</th><th rowspan="2">達成率</th></tr><tr><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>R3</td><td>10,000食</td><td>10,000食</td><td>100%</td></tr><tr><td>R4</td><td>12,000食</td><td>12,000食</td><td>100%</td></tr><tr><td>R5</td><td>11,800食</td><td>12,400食</td><td>105%</td></tr><tr><td>R6</td><td>14,700食</td><td>14,700食</td><td>100%</td></tr><tr><td>R7</td><td>11,500食</td><td>11,500食</td><td>100%</td></tr></table>						区分	成果指標		達成率	目標値	実績値	R3	10,000食	10,000食	100%	R4	12,000食	12,000食	100%	R5	11,800食	12,400食	105%	R6	14,700食	14,700食	100%	R7	11,500食	11,500食	100%
区分	成果指標		達成率																														
	目標値	実績値																															
R3	10,000食	10,000食	100%																														
R4	12,000食	12,000食	100%																														
R5	11,800食	12,400食	105%																														
R6	14,700食	14,700食	100%																														
R7	11,500食	11,500食	100%																														
成果に係る評価		石巻市災害時備蓄計画に基づき、避難場所等に災害用備蓄品を更新することにより、避難所及び避難場所開設時における運営強化が図られた。 今後も社会情勢及び環境の変化、多様性に応じた災害用備蓄品の算出に努めるとともに、令和7年12月に見直しを行った石巻市災害時備蓄計画に基づき、計画的に更新していく。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	5,908,711	5,908,771	1,969,000			3,939,771																											

予算科目	9 款	消防費	事業名		自主防災組織機能強化事業																						
	1 項	消防費	総合計画	第 1 章	住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち																						
	5 目	災害対策費		第 3 節	安心して暮らすための地域防災力などの向上																						
	事業	防災推進費		(1)	地域防災力の向上を図る																						
担当部課		危機管理部地域安全推進課		実施計画掲載ページ		P 16																					
目的及び事業内容		自主防災組織の機能強化による地域防災力の向上を図る。 1 自主防災組織を設立していない町内会、行政区に自主防災組織の新規設立を促す。 2 既存の自主防災組織に対し、防災資機材、防災倉庫、食糧備蓄の整備や防災訓練に係る費用の補助を行う。 3 自主防災組織の防災リーダーとして防災士を育成するため、防災士養成講座の受講費用の補助を行う。																									
取 組 実 績		各自主防災組織に積極的な補助金の活用を促すため、市ホームページや自治会支援制度一覧に加え、各自治会へ直接説明に出向くなど周知を強化し、78件の活用実績となった。 また、令和7年8月に宮城県と共催で防災指導員フォローアップ講習を実施。防災減災の知識習得を目的として令和8年2月に防災士スキルアップセミナーを実施した。 補助実績 <table><tr><td>補助金種別</td><td>交付件数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>防災資機材購入費補助金</td><td>6件</td><td>615,000円</td></tr><tr><td>防災倉庫設置費補助金</td><td>1件</td><td>283,000円</td></tr><tr><td>食糧備蓄購入費補助金</td><td>23件</td><td>1,338,000円</td></tr><tr><td>防災訓練費補助金</td><td>46件</td><td>1,013,000円</td></tr><tr><td>防災士養成講座受講補助金</td><td>2件</td><td>48,000円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>78件</td><td>3,297,000円</td></tr></table>					補助金種別	交付件数	補助金額	防災資機材購入費補助金	6件	615,000円	防災倉庫設置費補助金	1件	283,000円	食糧備蓄購入費補助金	23件	1,338,000円	防災訓練費補助金	46件	1,013,000円	防災士養成講座受講補助金	2件	48,000円	合 計	78件	3,297,000円
補助金種別	交付件数	補助金額																									
防災資機材購入費補助金	6件	615,000円																									
防災倉庫設置費補助金	1件	283,000円																									
食糧備蓄購入費補助金	23件	1,338,000円																									
防災訓練費補助金	46件	1,013,000円																									
防災士養成講座受講補助金	2件	48,000円																									
合 計	78件	3,297,000円																									
成 果		○防災資機材の整備及び食糧備蓄の推進と、防災訓練の実施により地域防災力が強化された。 防災資機材購入補助金6件、防災倉庫設置費補助金1件、食糧備蓄購入費補助金23件、防災訓練費補助金46件、防災士養成講座受講費補助金2件の合計78件の補助金を交付した。 特に、防災士養成講座受講費補助金を活用して資格を取得した数が2件と、導入以来初めて活用され、地域の防災リーダー育成の第一歩となった。 ○防災士を対象にしたスキルアップセミナー開催には、31名が参加し各々の知識・技能向上が図られた。 また、防災指導員フォローアップ講習にも47名が参加し、地域の防災リーダーとしての知識・技能の向上が図られた。																									
成果に係る評価		令和7年度は、新たに1団体の自主防災組織が設立されたものの、地域によって組織率に偏りが見られる状況にある。 このため、自助及び共助の防災意識の更なる向上を図る観点から、各地域の区長会等に積極的に出向き、未設立地区の防災体制の状況を把握した上で、新規設立に向けた周知及び支援を継続する必要がある。 また、機能強化補助金については、63組織78件において活用され、各組織の防災力の強化に繋がった。 今後も機能強化補助金の活用を積極的に促進するとともに、各組織が主体的に避難訓練や避難所開設訓練等を実施できるよう支援を行い、更なる地域防災力の向上を図っていく必要がある。																									
(単位：円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	8,325,000	3,671,000				3,671,000																					